門殿 路 高 會 寶物之部 - 1600

品東 物圖會卷之二

目録

弘法大師筆般若經 乎相國寄附法華經

同願文

同大師筆小字法華經

3640: 10 vols. in east.



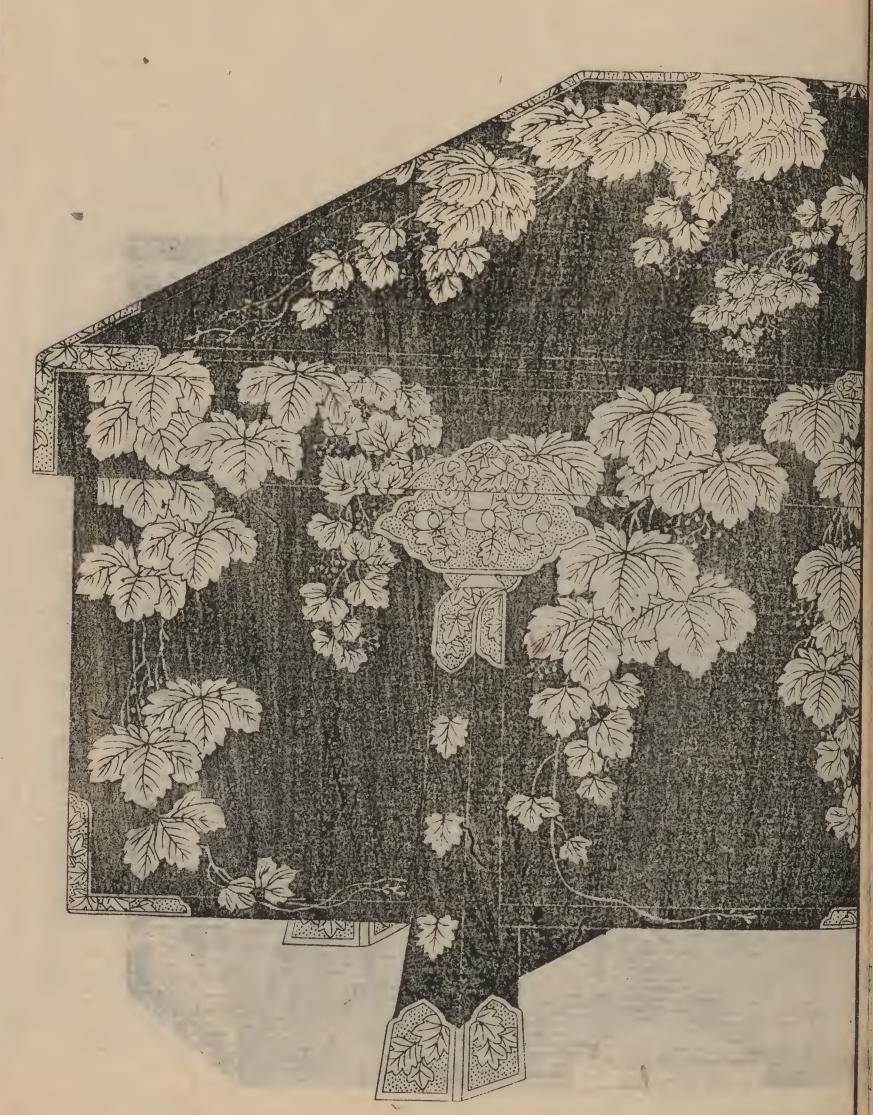
次二番スルトコ 陀經八二卷八清盛公分别品八左衙門少尉平盛國漢王品八 ラレタレドモ姓名ヲ記サレザルユヱコノ卷ハ東ノ等コノ卷八東 息等。兼又各分將作大适能州若州面刺史門人家僕都 經一卷阿弥陀經一卷般若心經一卷八筆者 ノ書トイフコトワカリガタシ惜へキノ至リナリッノ 左衛門少尉平盛信莊嚴王品八右兵衛尉 盡州二人。各分一品一卷,野人盡,善盡,美也トアルニテョク知 人女十几口上八願文二第子。并家督三品武 奥書二見エタリオョソソノ装飾ノ結構八卷ゃノ届ノ下二 シタレハコ、二贅セスツラ、く國史實録 口ノ法華經二十八卷無量幾經一卷観普賢 ニョリテカ、川准 平重康ニテッハ 内法師品阿弥 衛將軍。及他子 八平家一門ノ

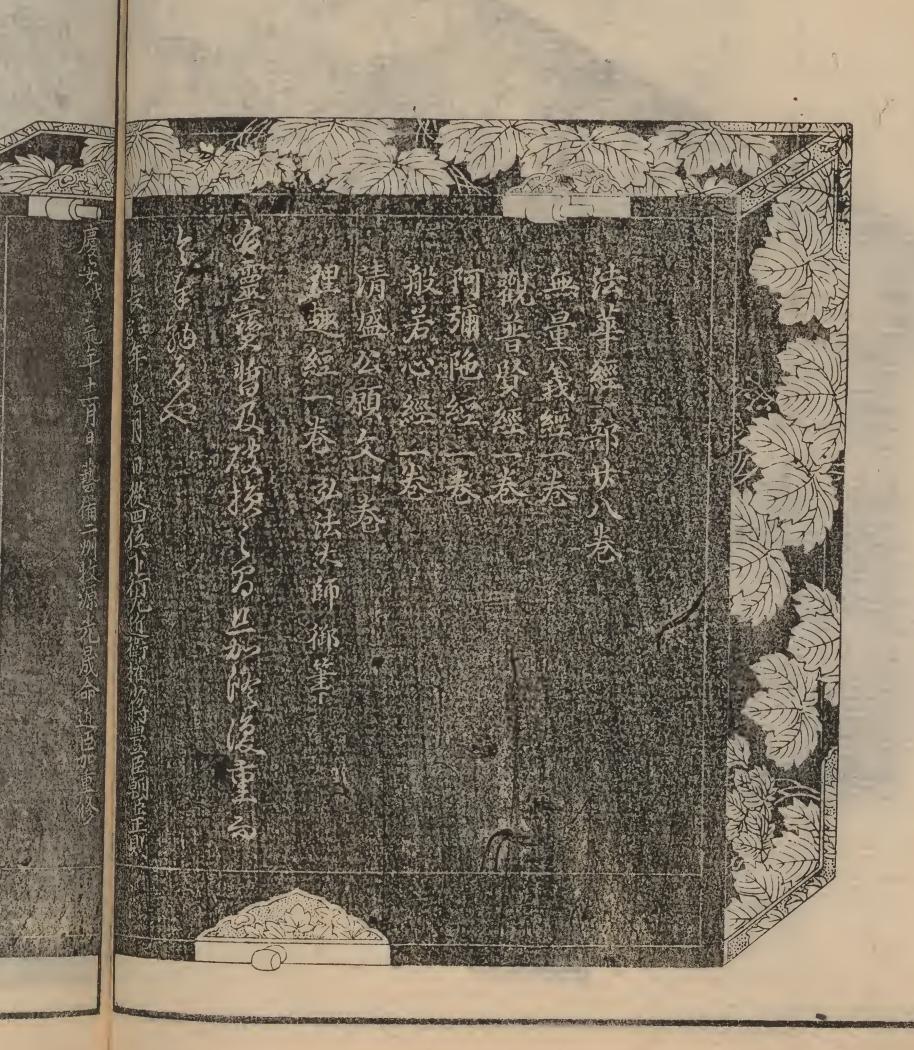
ノ妙果ヲ結テ无上菩提ノ月輪ニ遊シコト何ノ疑力 上力之人八自う生前、福禄司保千有為世界ノ夢駅ラ 非道ノ念ラヤメコノ社壇ニアニッラハコビ思逆ノ行ラナサテ此經卷ラヒモ タシト思、カラス奢ル者人シカラズ西海ノ没落八自業 助モナカリケリコノ成敗ノ延ヲ見テタトへ懇祈ヲ致ス氏報應タノミガ タリシッノカミ般樓月スゴクシテ落葉水二沈ムタハ金字ノ冥 知儿二夕川又八之鳴呼平家盛十川之山为之綺窓暖暖力三 方官寫花一轉心朝八明神ノ推護モア 少以テ古人無跳ノ和光月仰井同塵ノ利生月願口以心志ラ レテ世ニノコレルハ希ナルベキラ當社ノ寳庫ニ ソノ躅イト多シトイヘドも祝融ノ災ラマヌカ ルニ或ハ珠 王ラ軸ニケツリ或ハ綾 リッラメド衰へ 少兵 乱ノ害ラ道 羅ラ 漂ニツクル ノドカニ過未來 自得也廿八个毛 カクツタハレルマ

平清盛公客附法華經辛禮

コノ辛 横八福 コノキ 横八福 高正則朝臣下二 一人死ナリンク由及とす法金物 下ノレストナリンク由及とす法金物 下ノコト次ノとラララ見テ知心し

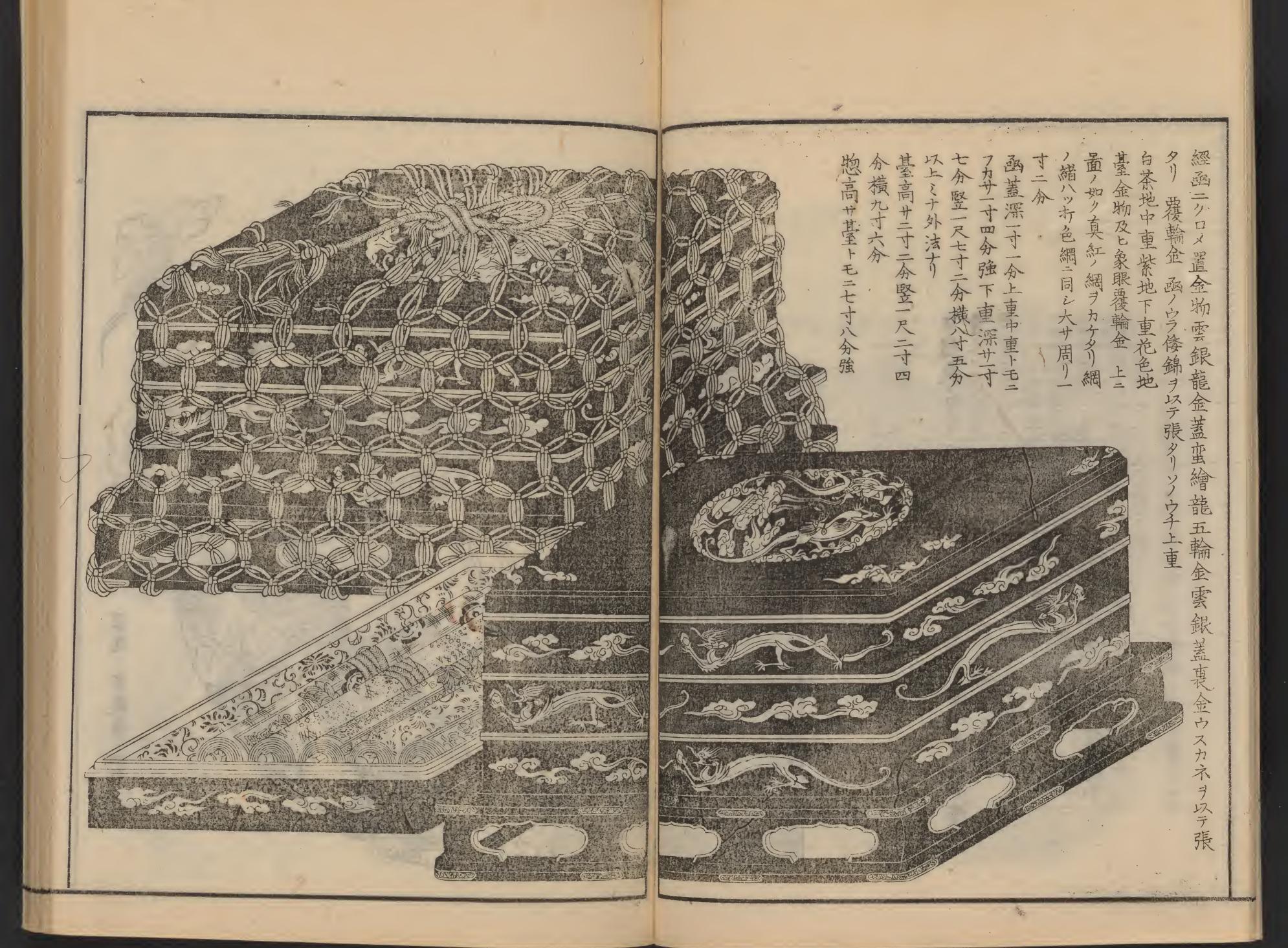






宣尺七寸八分深サ宣尺五分以上、十八十五分以上外法十一十五分是金物一寸八分角上、方三十一十五分是金物一寸八分角上、方三十一寸三分と金物一寸八分角上、方三十一十二分物高サー尺四寸七分 底三左右ノ足ョリナ字チワタセリ 辛櫃表クロスリーキ繪面ノ如シウラ黒塗タテ意尺四寸六分横 ハトルトコロ

後口アガキトジュ亜座金物前金物三同ジ金物ハスベテ金ヤキッケ



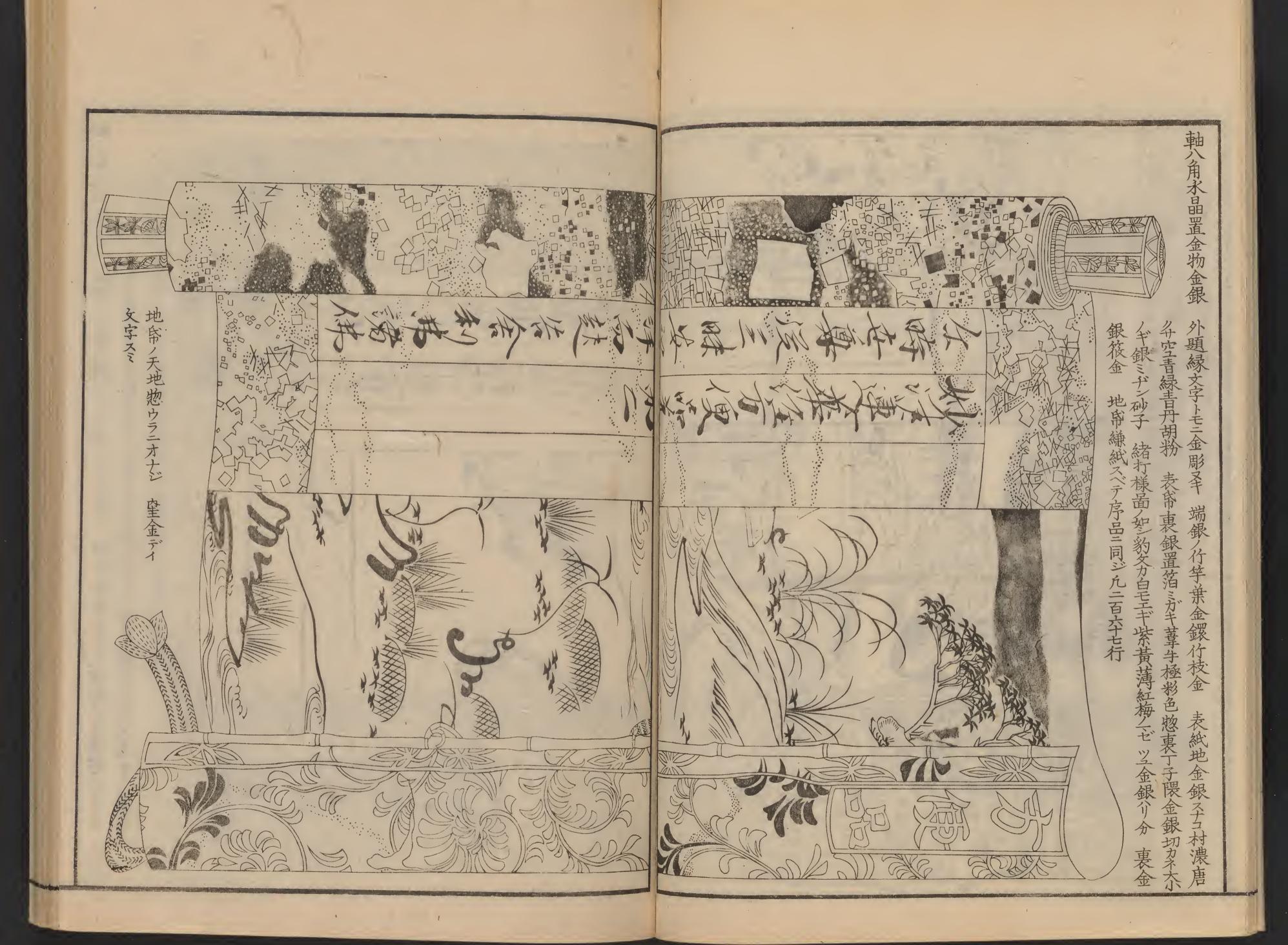


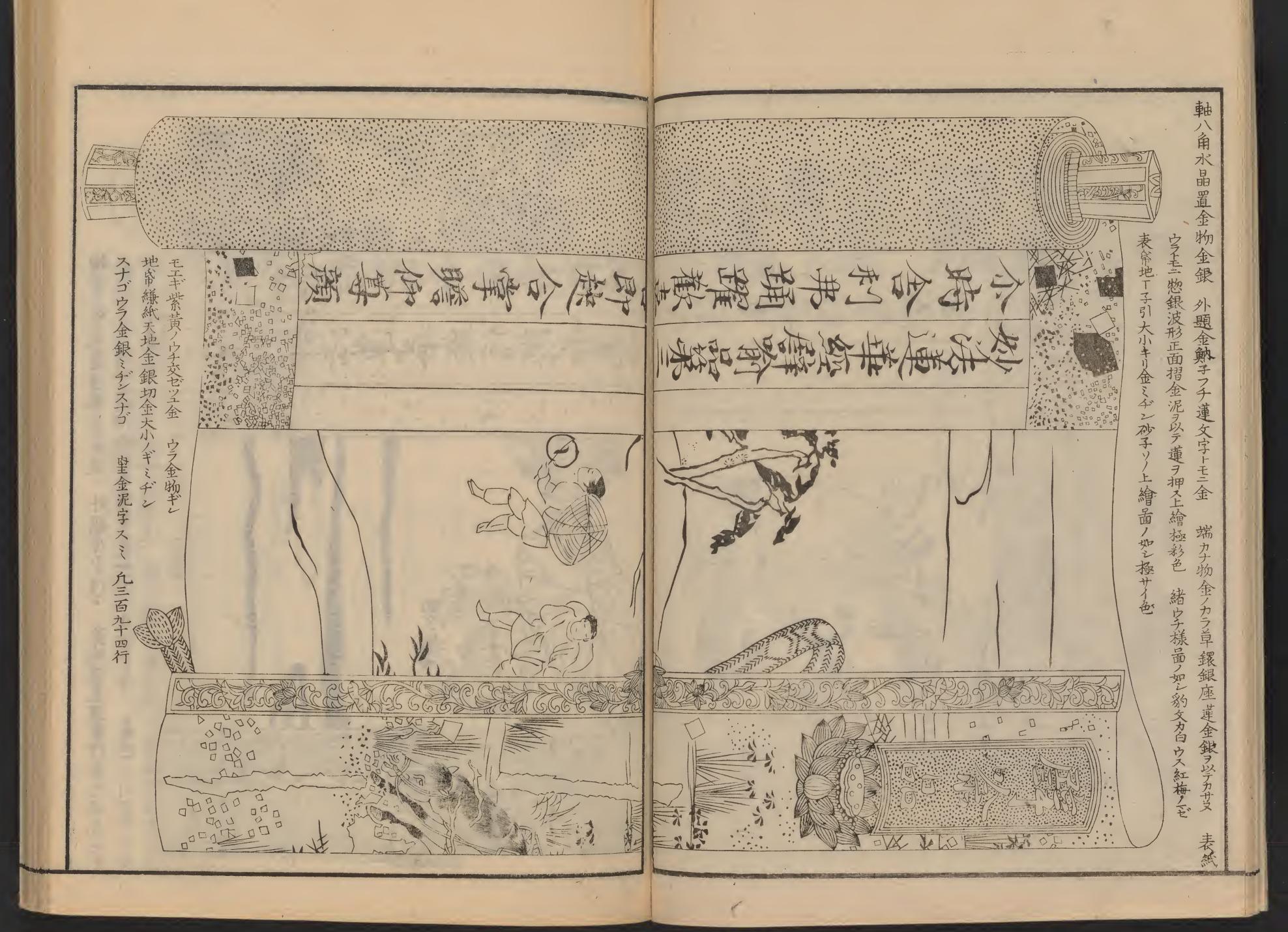




軸八角水晶外題縁文字蓮上七二金地銀動子端金ノ蓮唐草銀銀座蓮金銀ブ以テカサヌ

表紙銀置箔







軸面一如心水品運華金座銀 銀ジジネゴ勉裏オナジ ン置 治さガキ波形正面指極彩色蓮華芸光金デイ波雲かと青 金物序品同心緒少五匹序品回心 外題序品門 表紙濃色蓮唐州金泥同裏地书 表地丁子引切金大小金 聖銀泥字墨九百

华九行

地界下子引ムラサキノカスで天地金銀大小キリ金金銀でデンスで画面ノ如と 惣ウラ金銀大小キ 序品オナジ 銀以上モニ取レテナシ些金 表帝番一如之期黄浅黄绀黄人七卷微物 緒

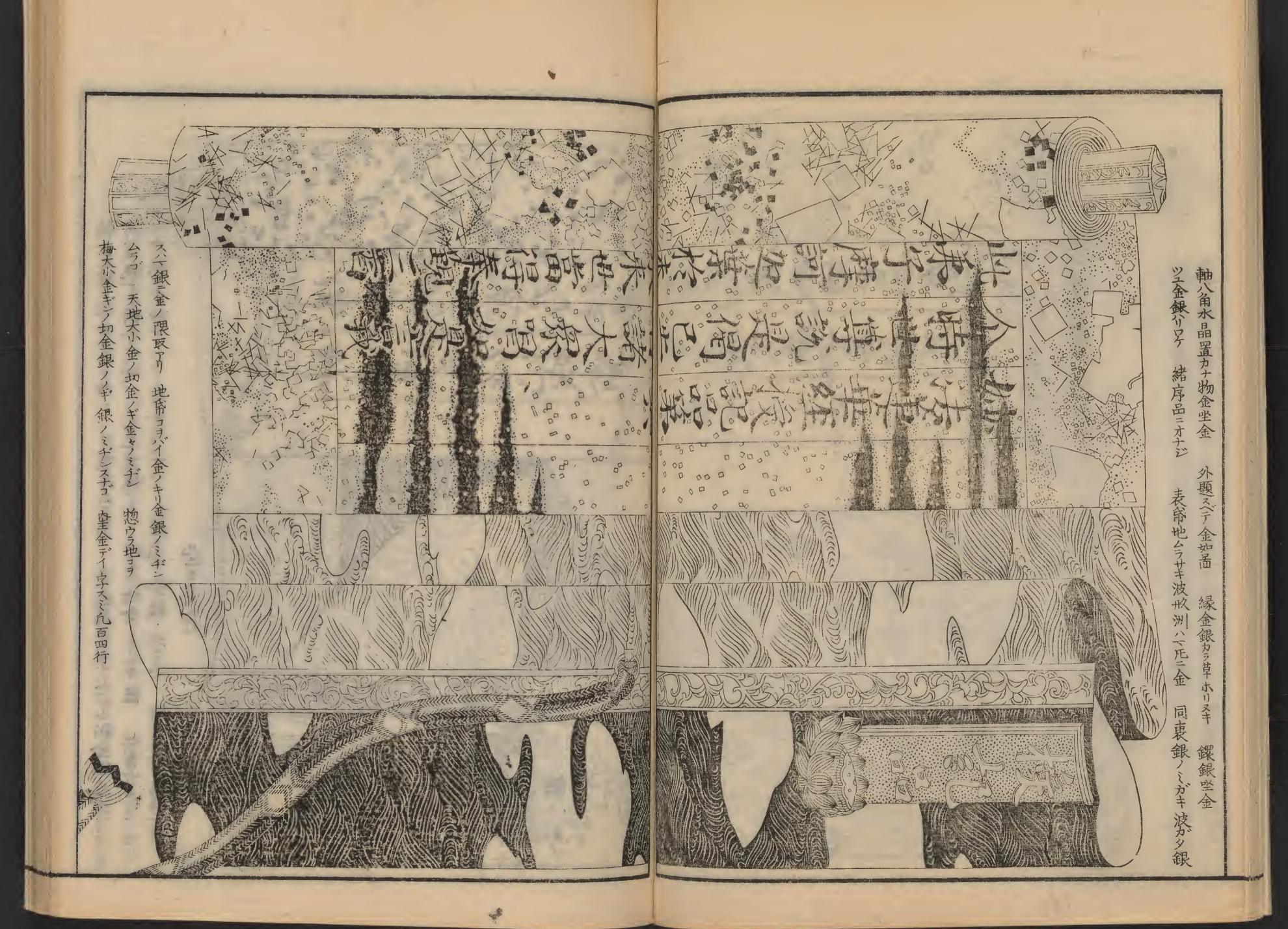
軸番ノ如之水品置金物金坐上ンテナシ

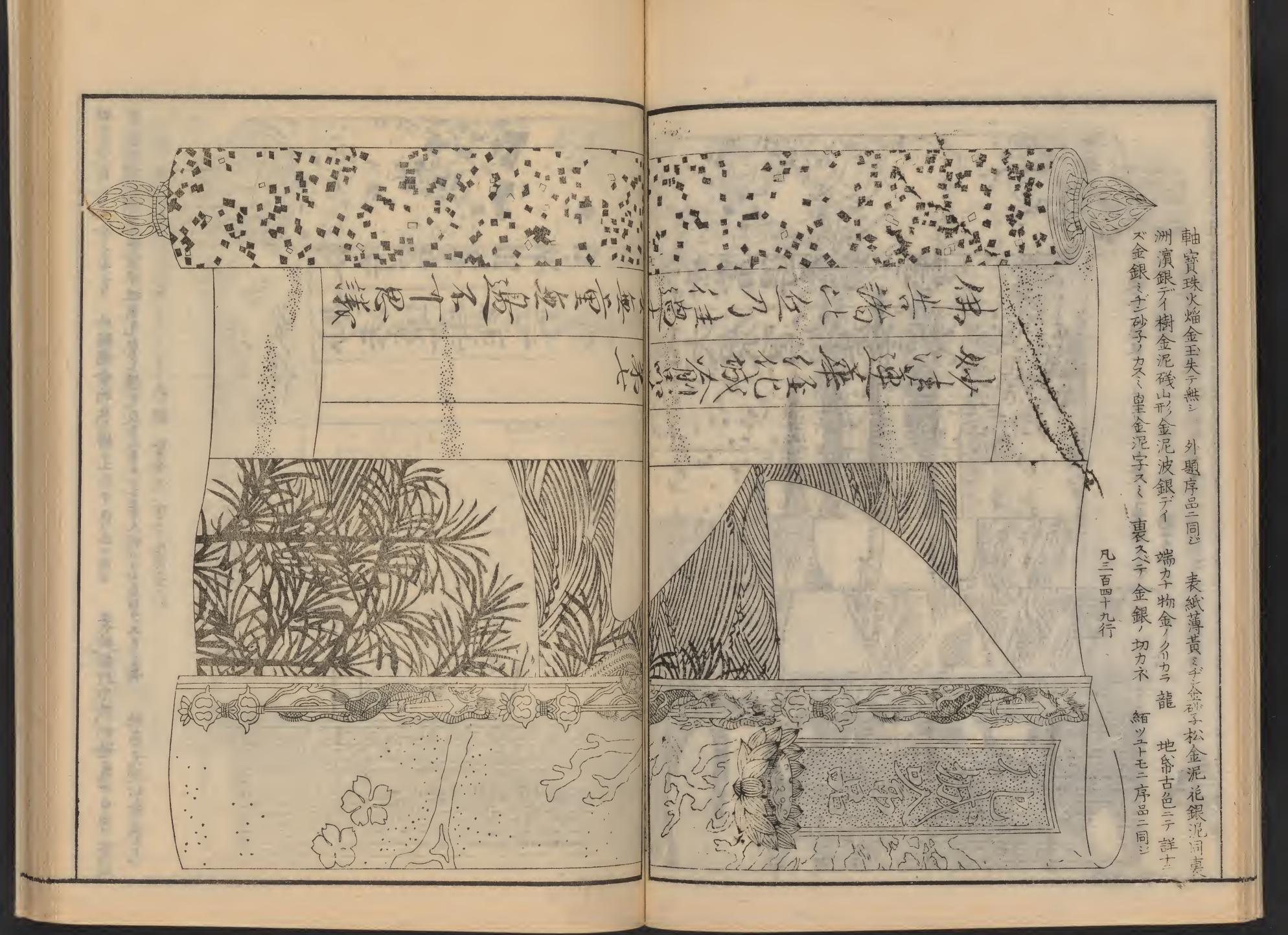
外題於字金納子緣上七二金

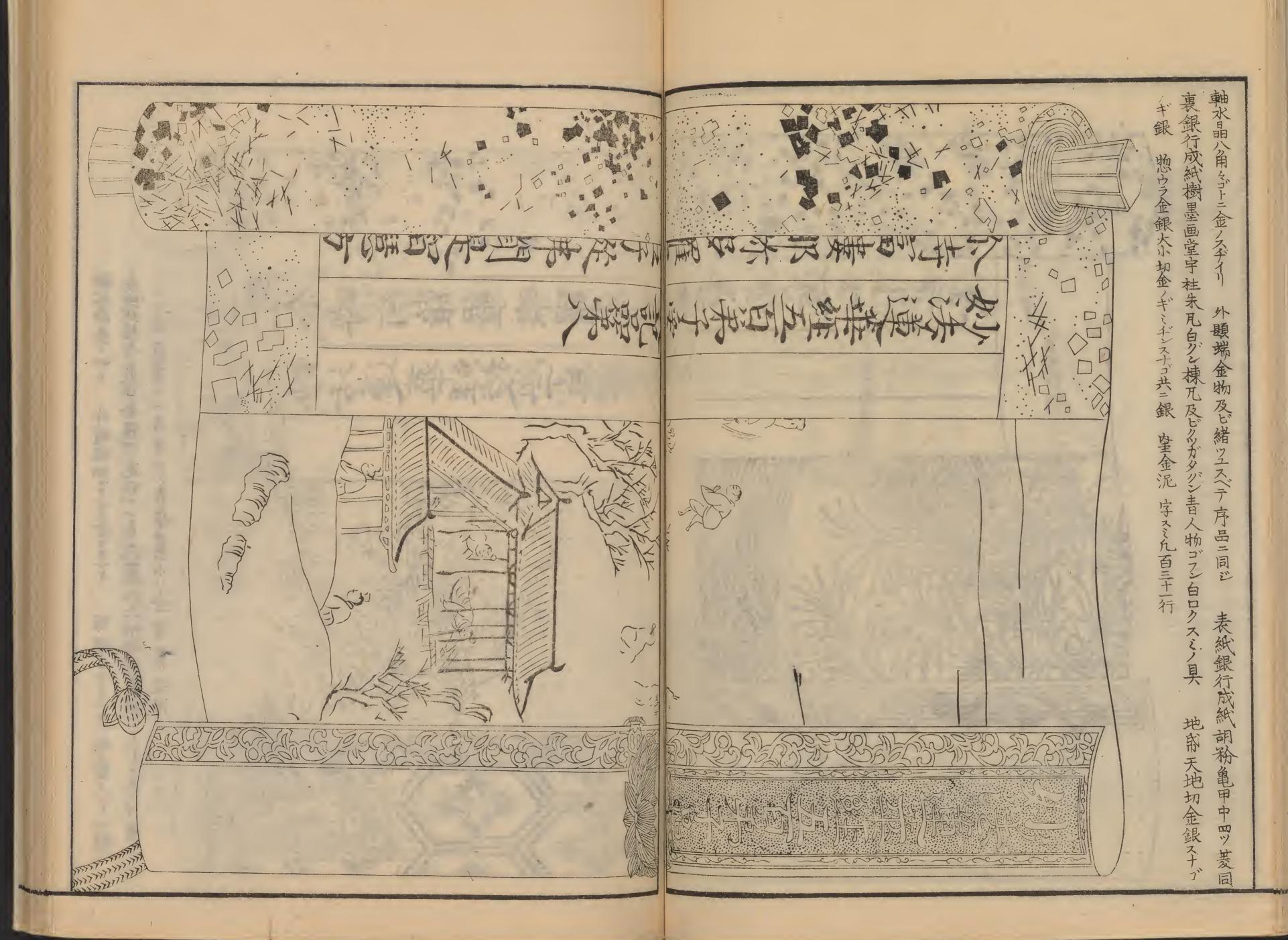
端金物金ノ唐草ウラ銀

直交方モテニ同ジ

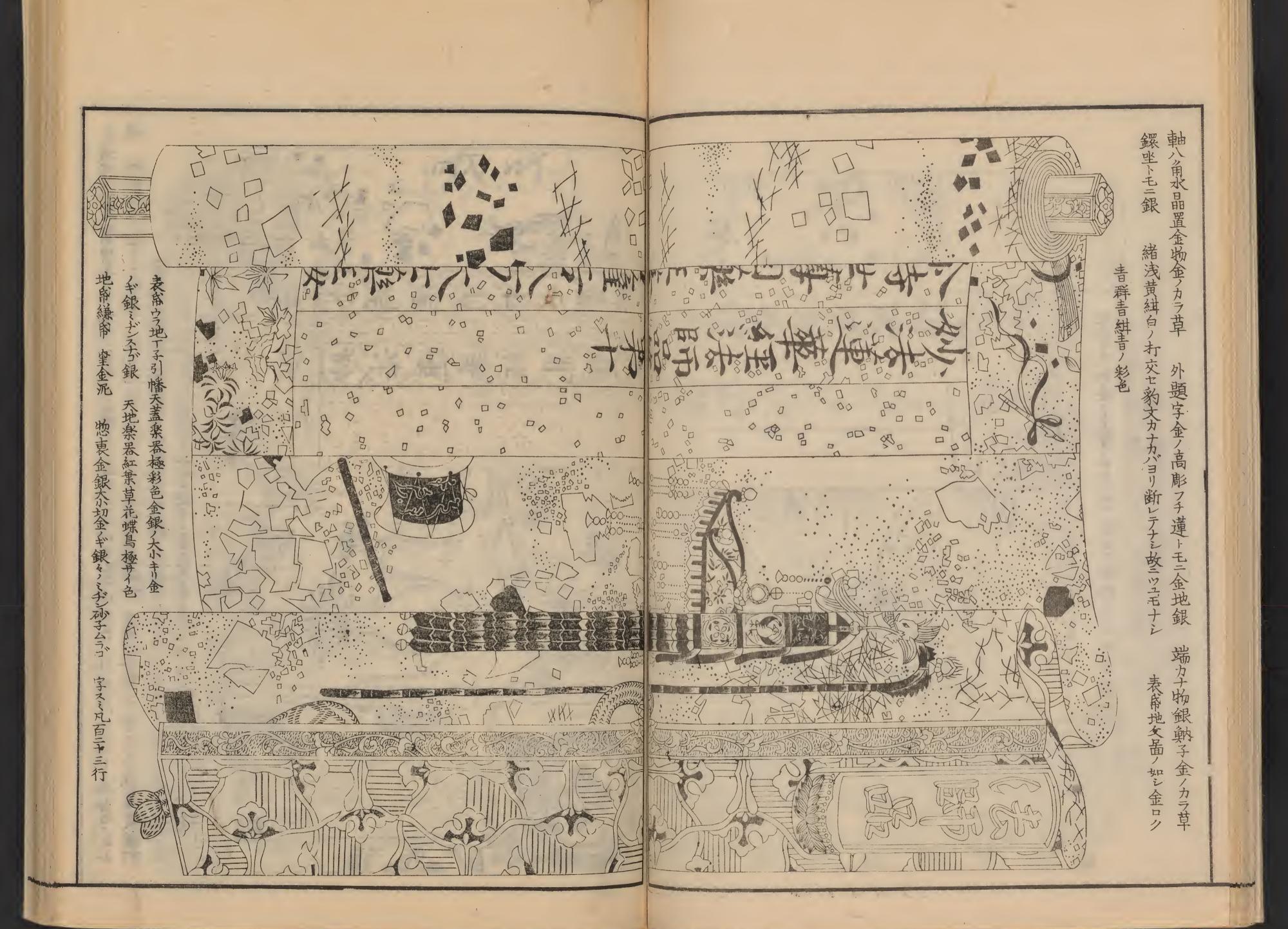
り金々銀シデンテンデ報シラナキノ限取紺書線書ノ草木ムラ画 金文字金派九百四行

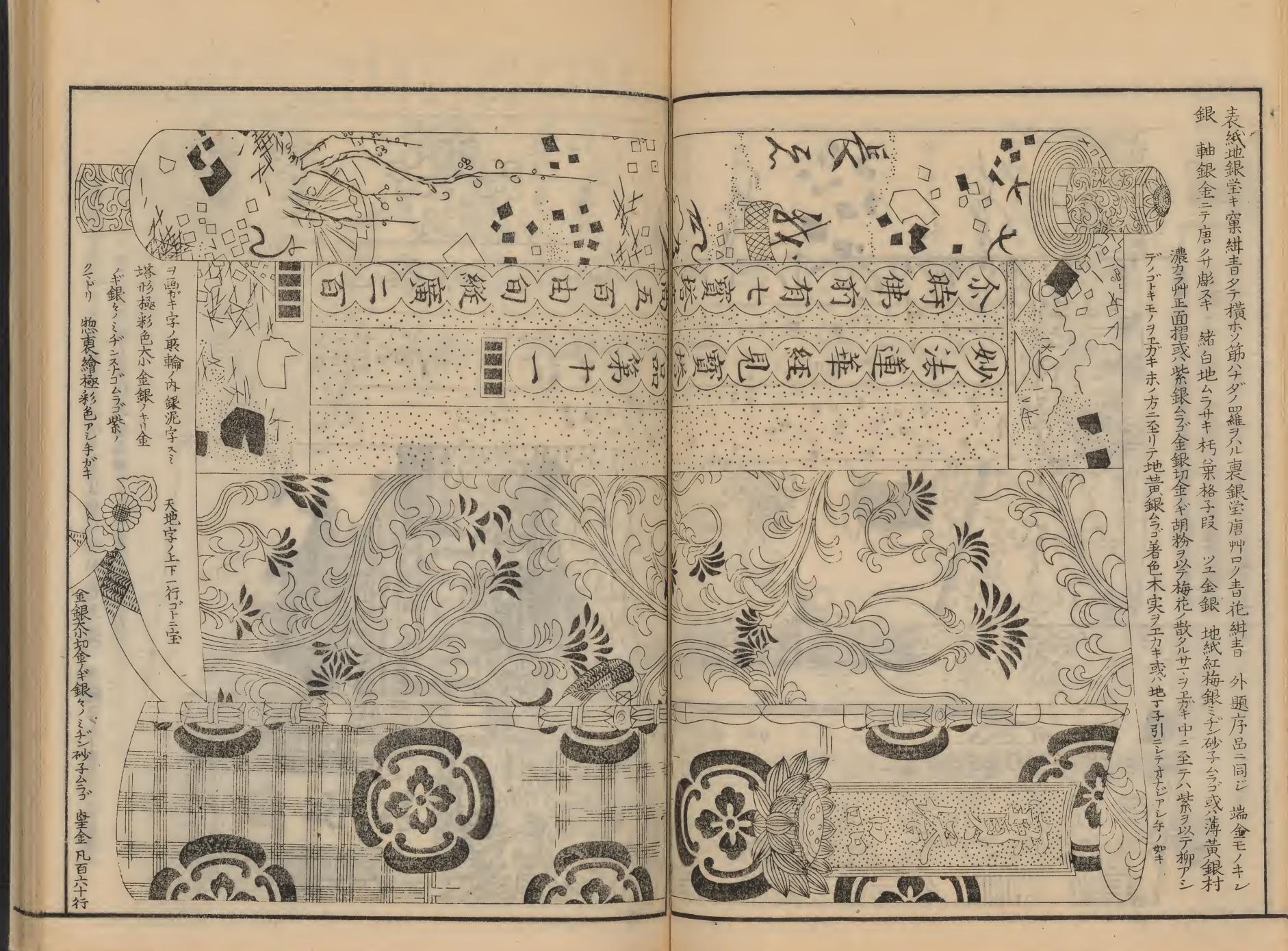


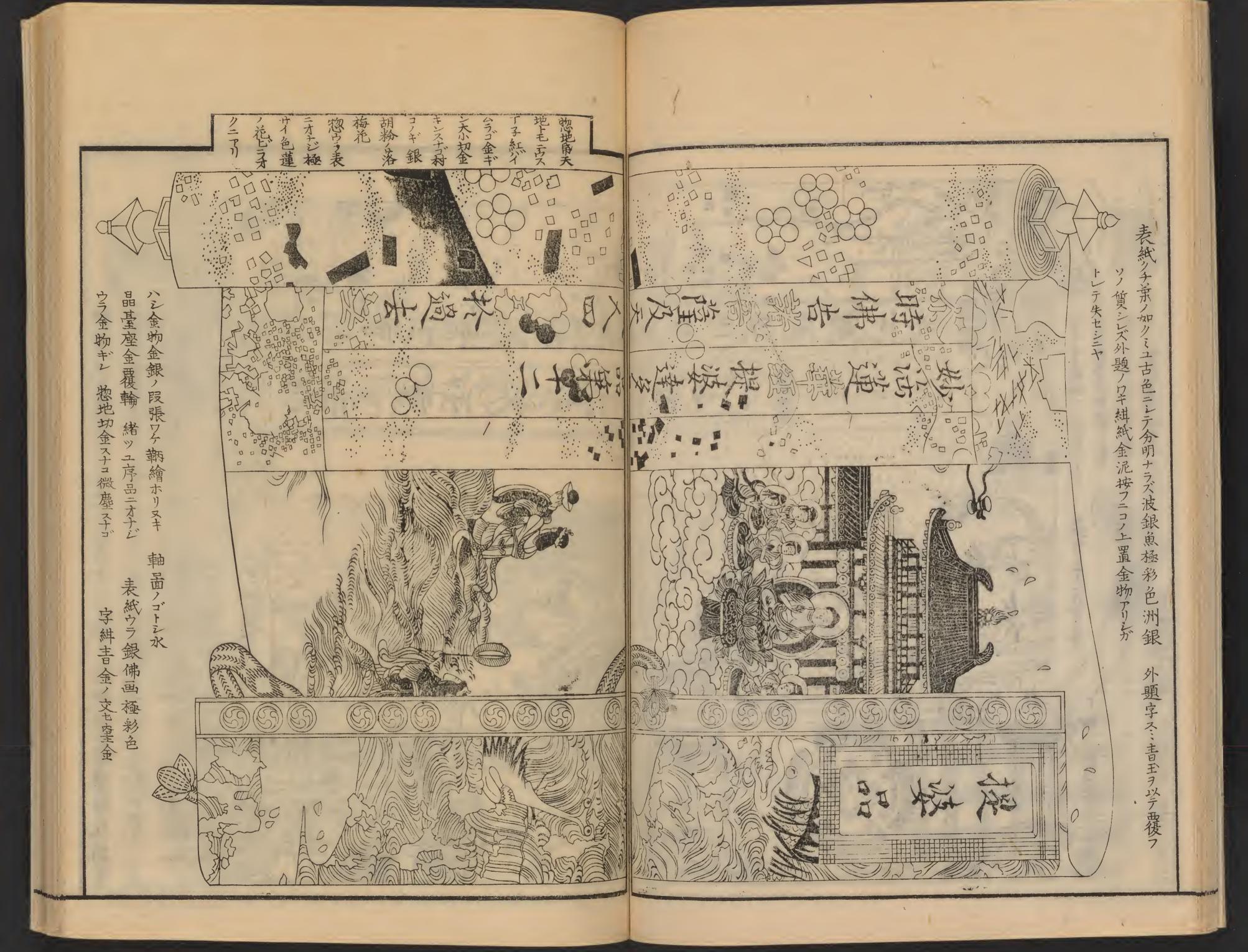


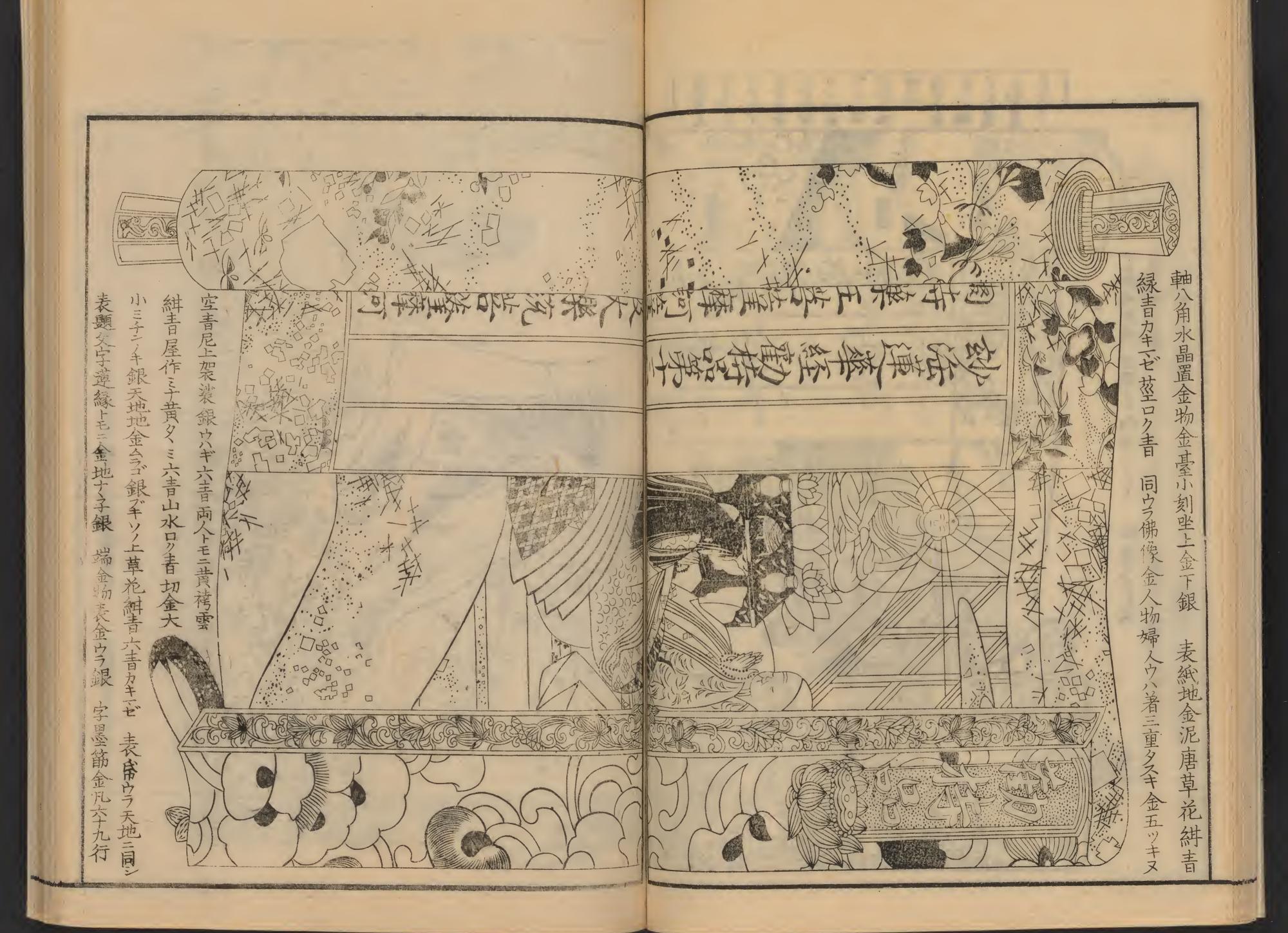


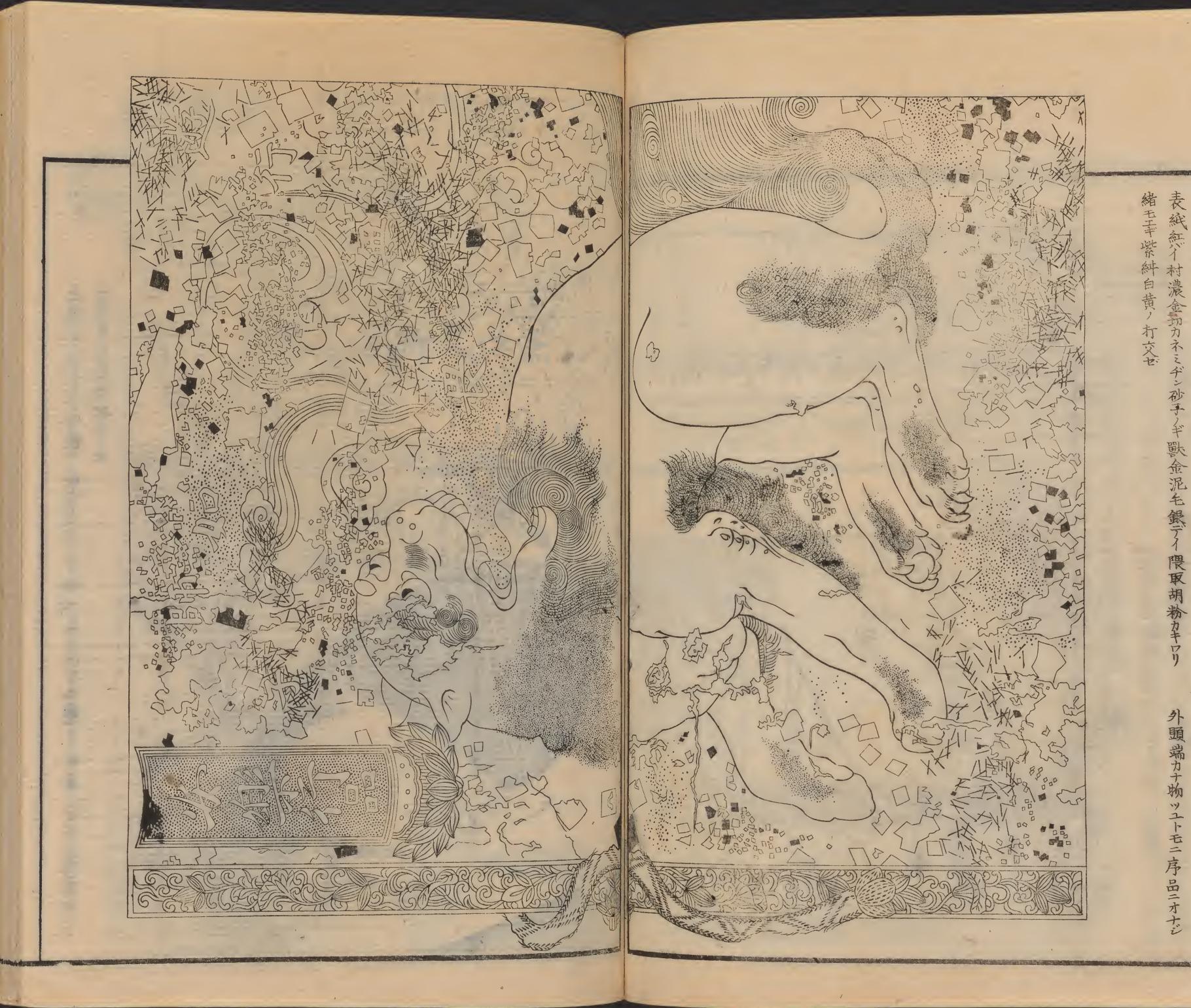


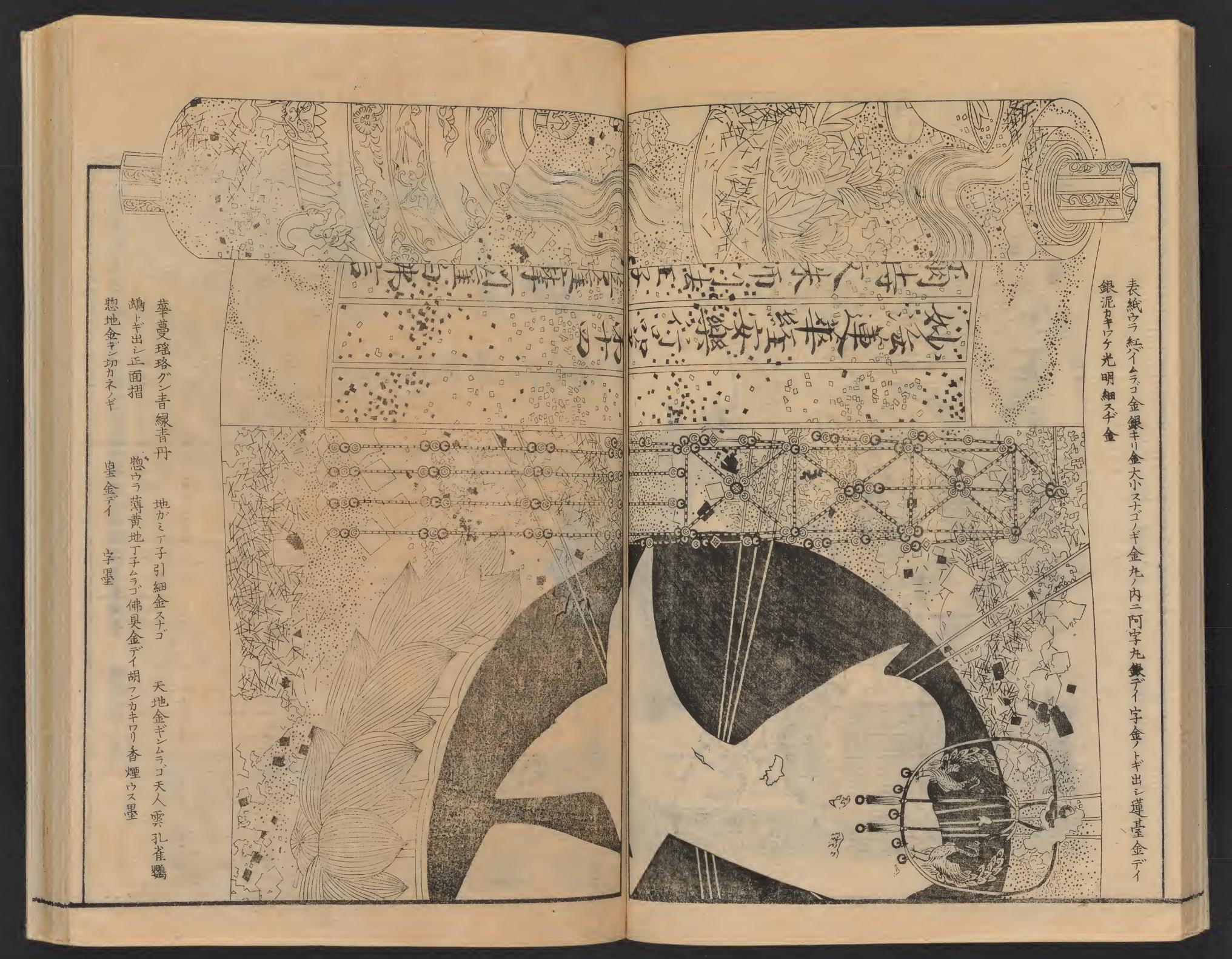




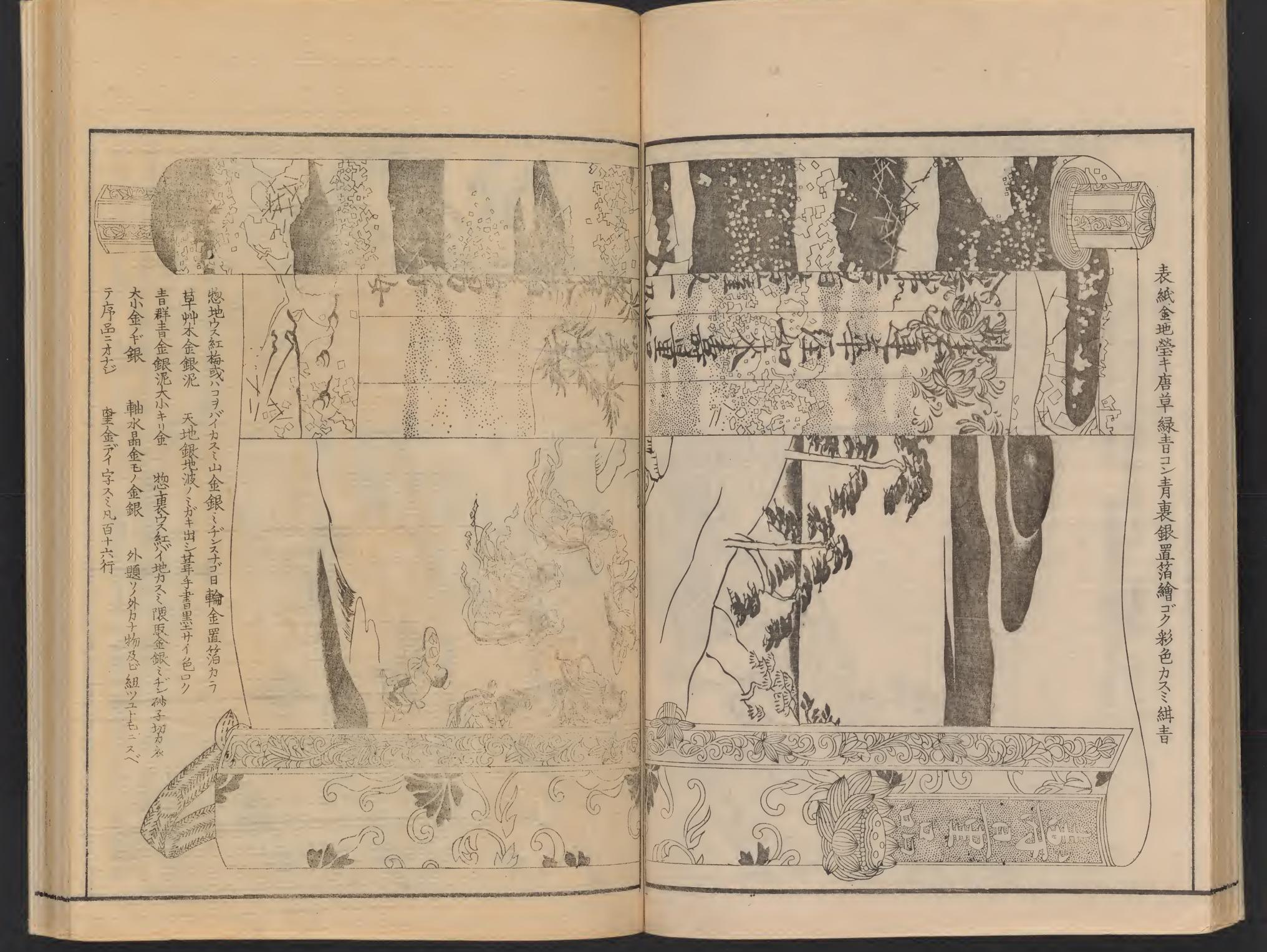




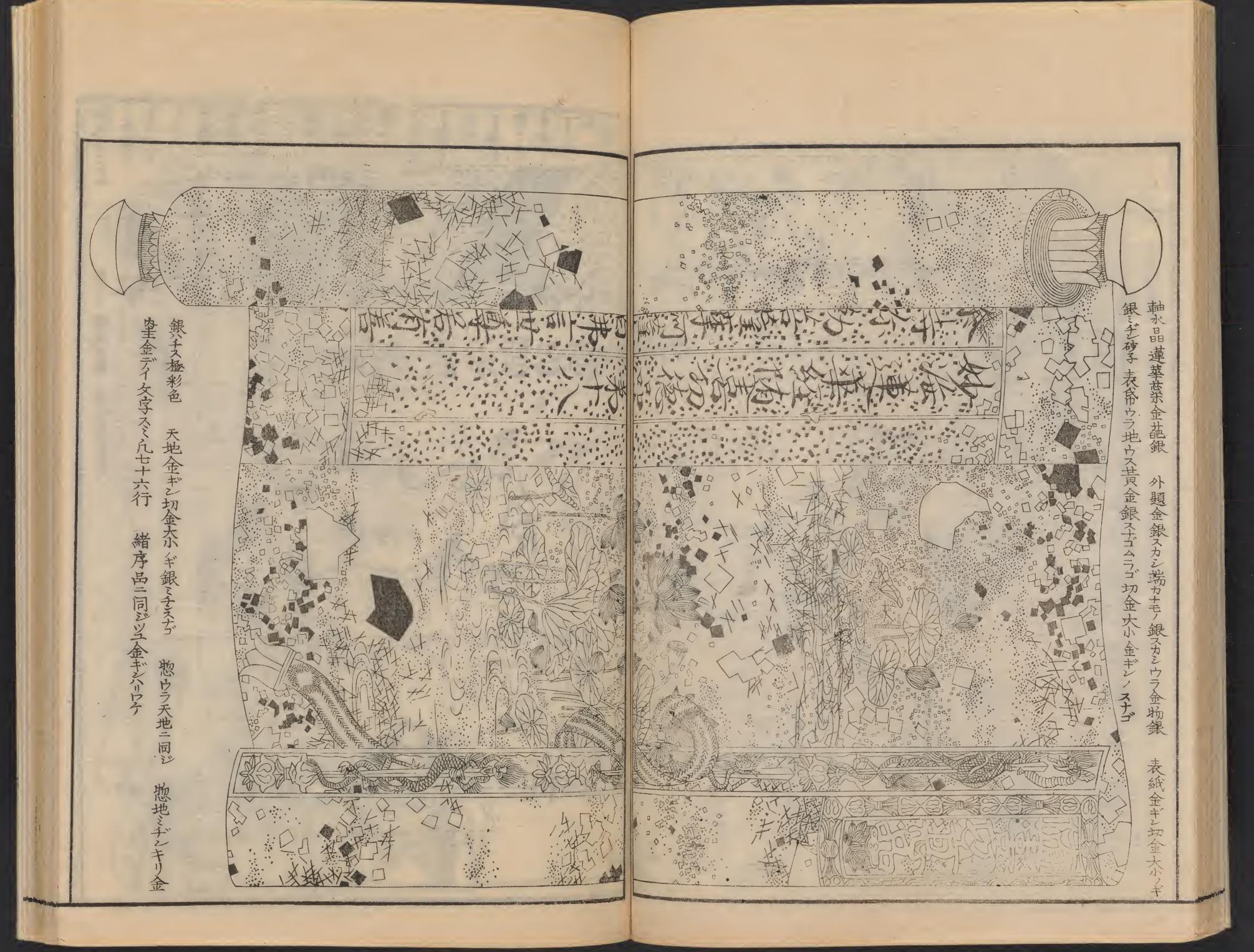




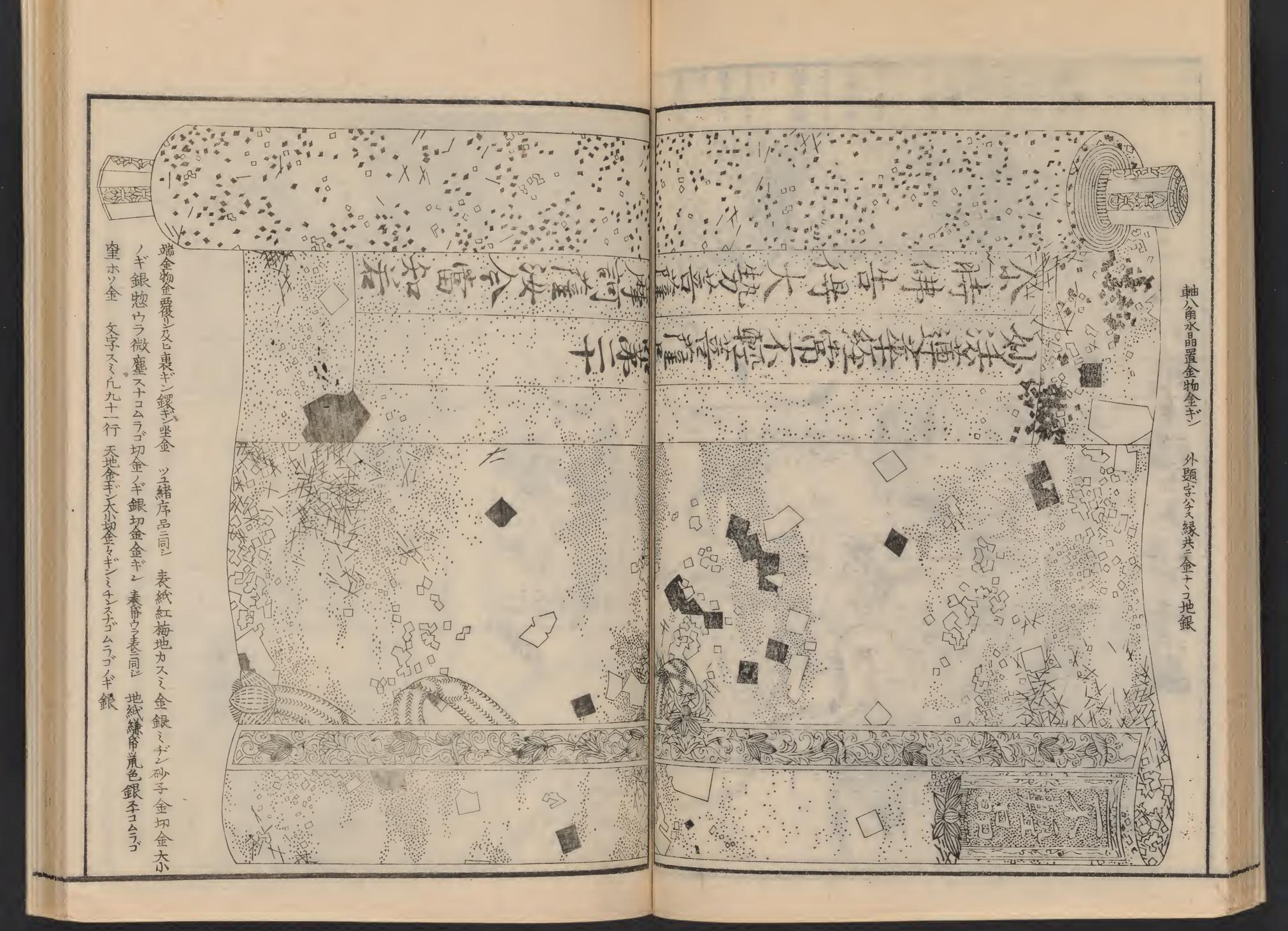


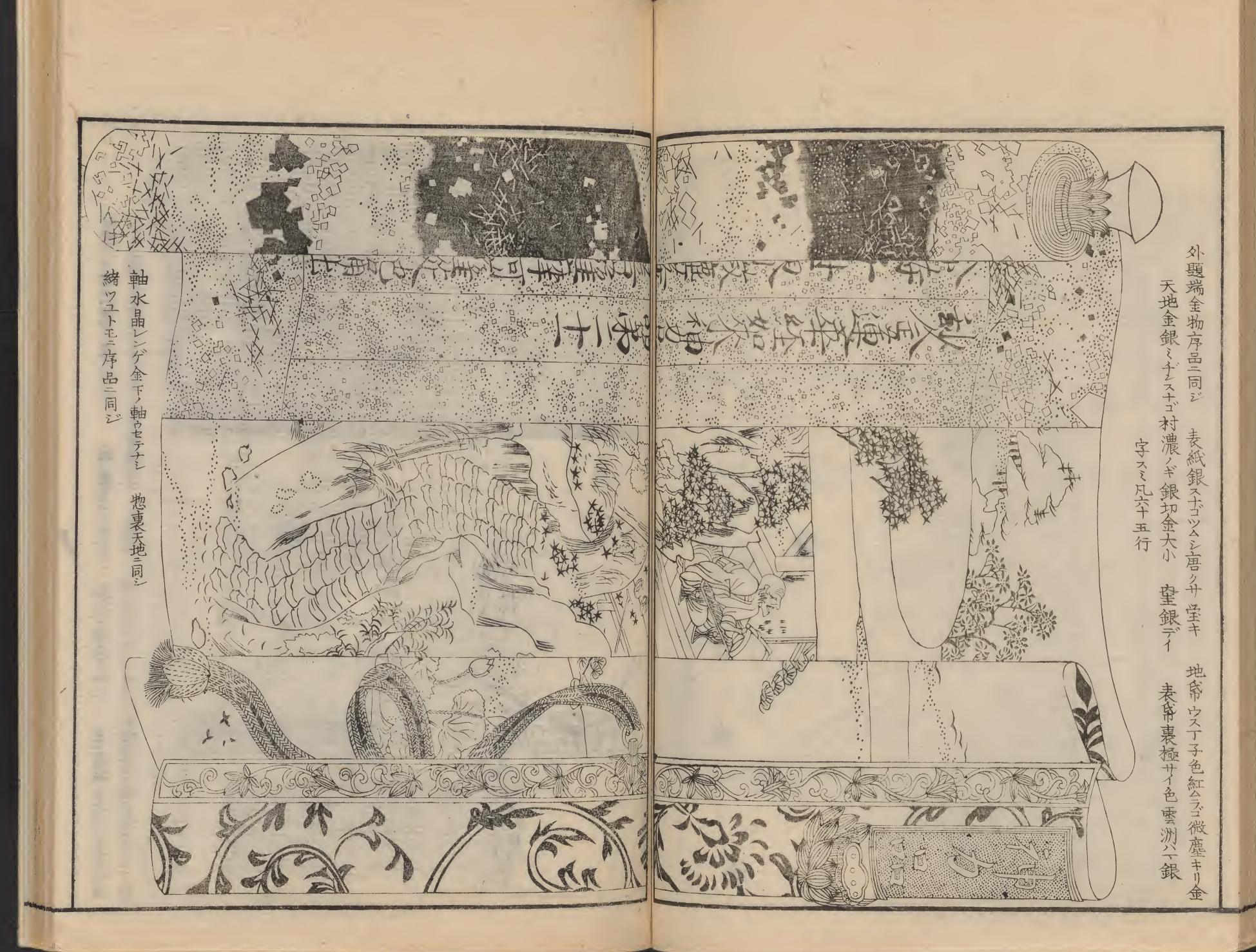


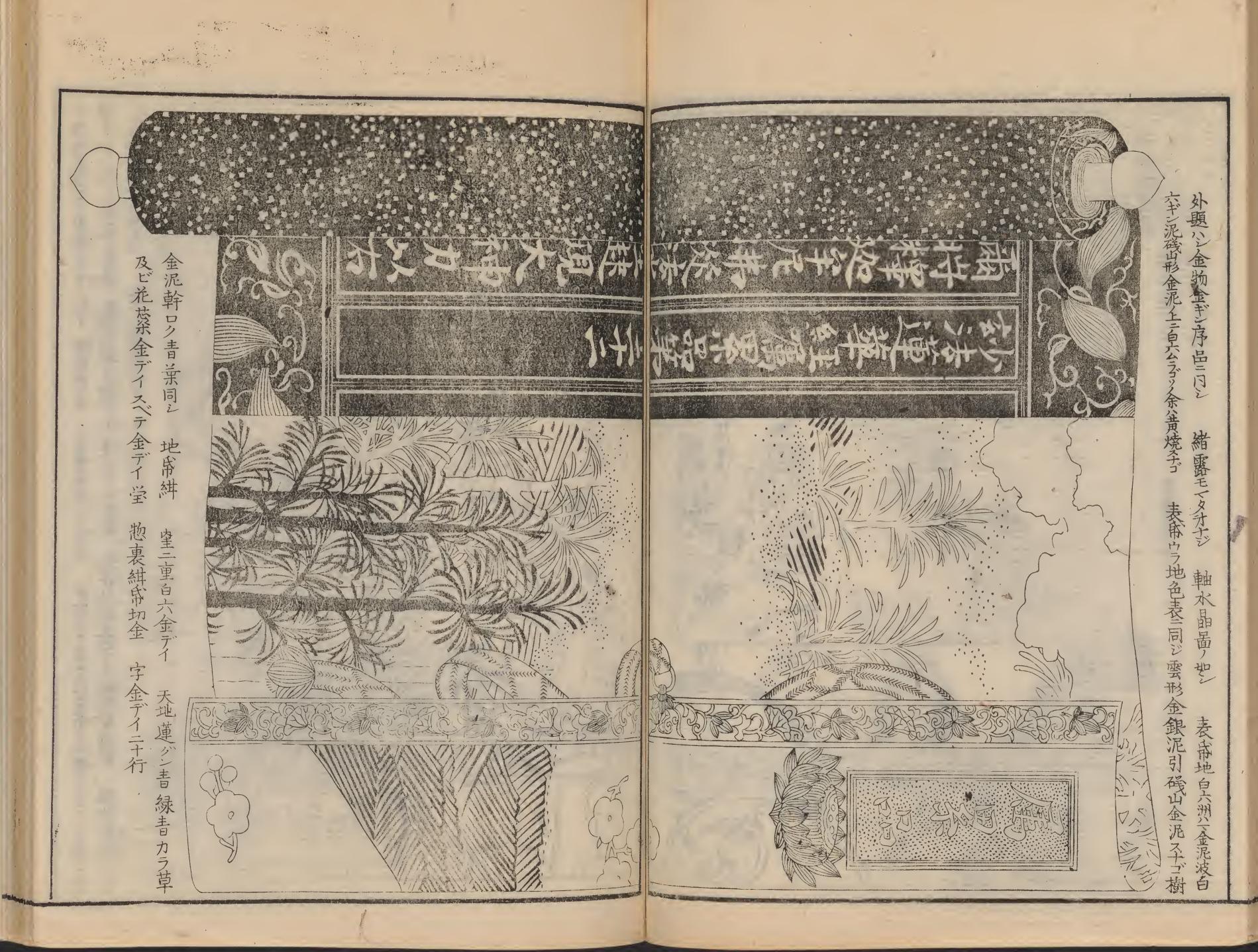




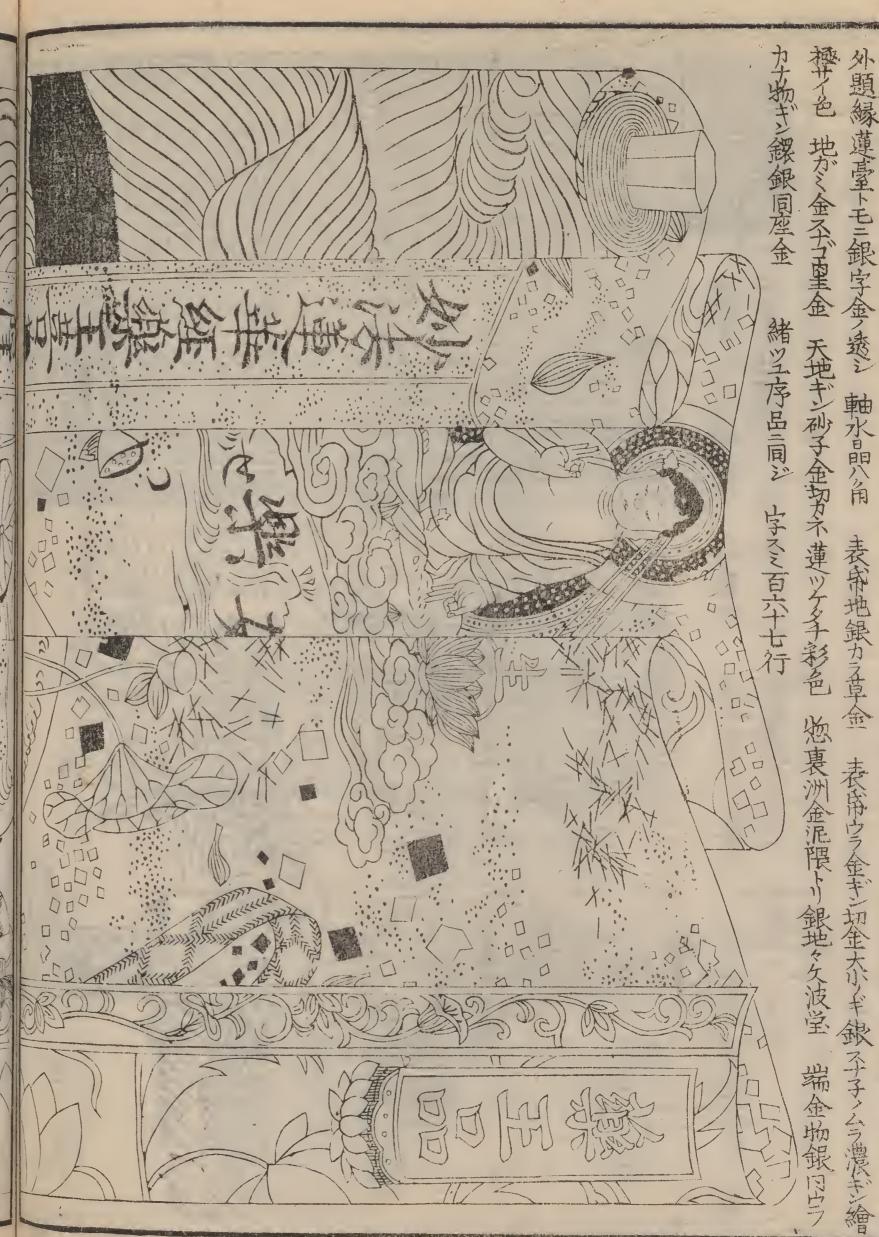
品りから ・奥ニアル 軸水品公人 端金モノ 物金キン 失テナン ウス彩シキ 全銀 金下方 空金デ 銀之生砂 子台子莲 麦紙 外題力士 文字中也 ノ花銀ぞ 鳥銀蓮 文字ス 是完定 然ツケノ談銀坐金 to the second 緒序旦オな 一方千 村的 D 學是 0 000 000 遂 000 DD 00 D D D



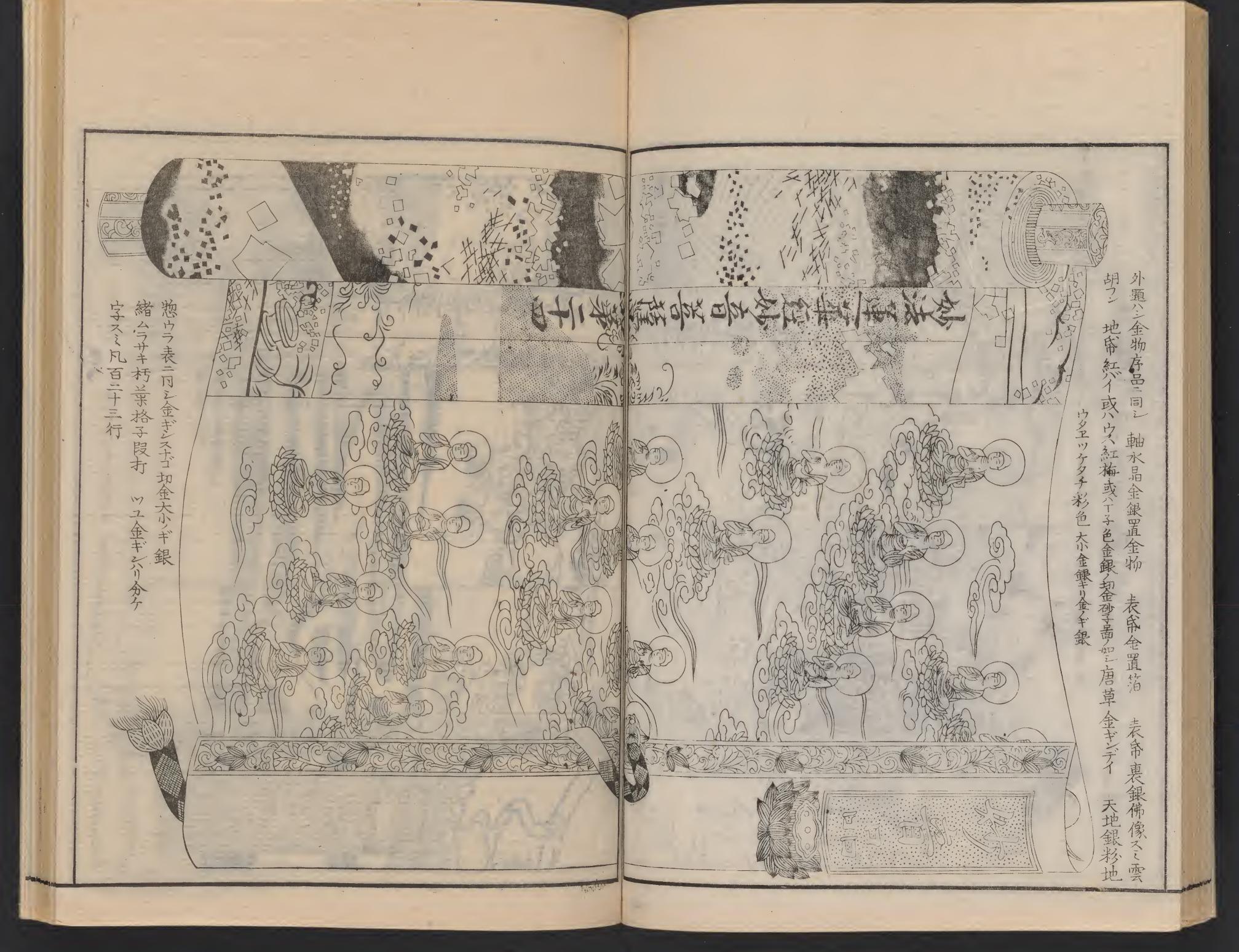


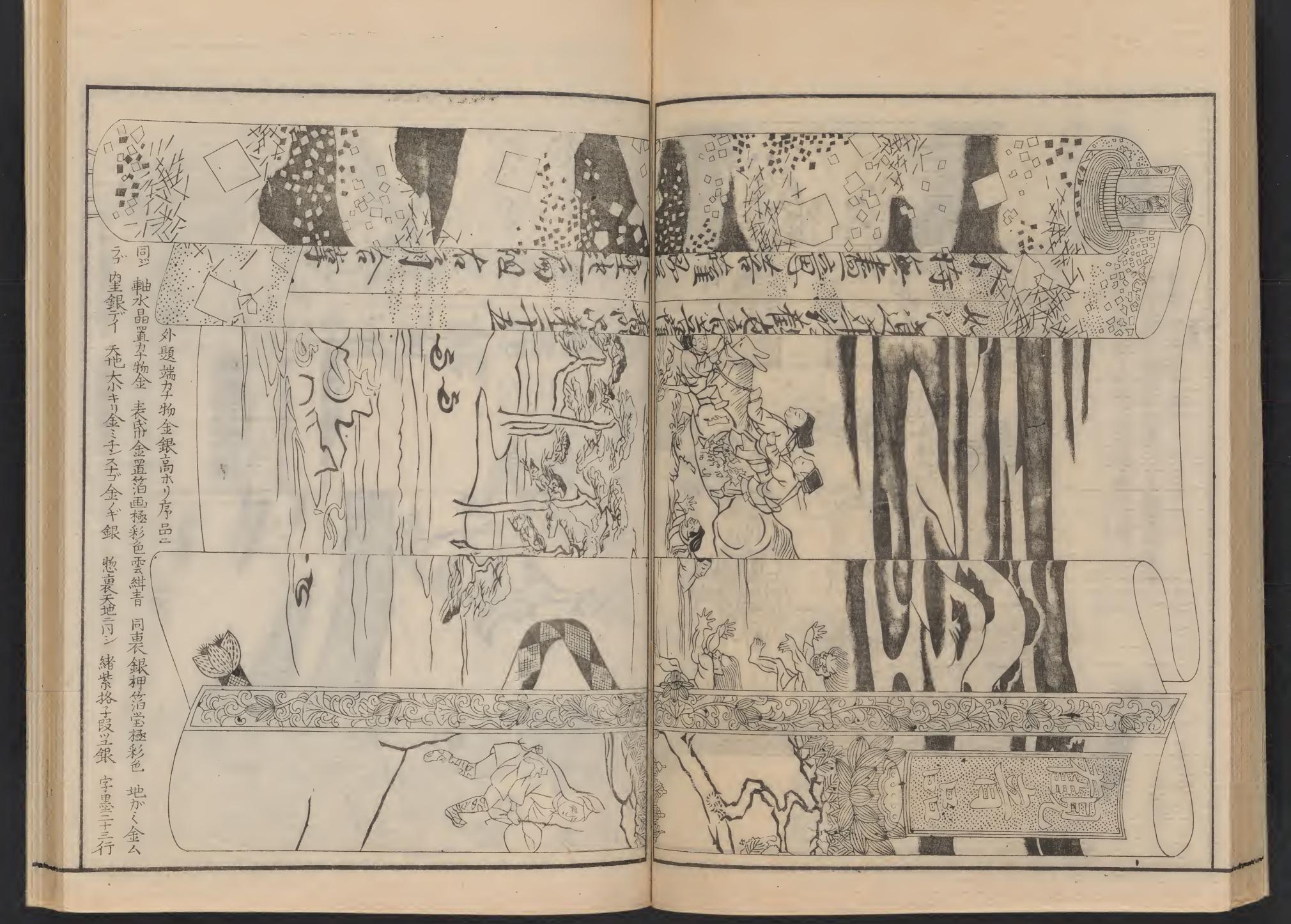


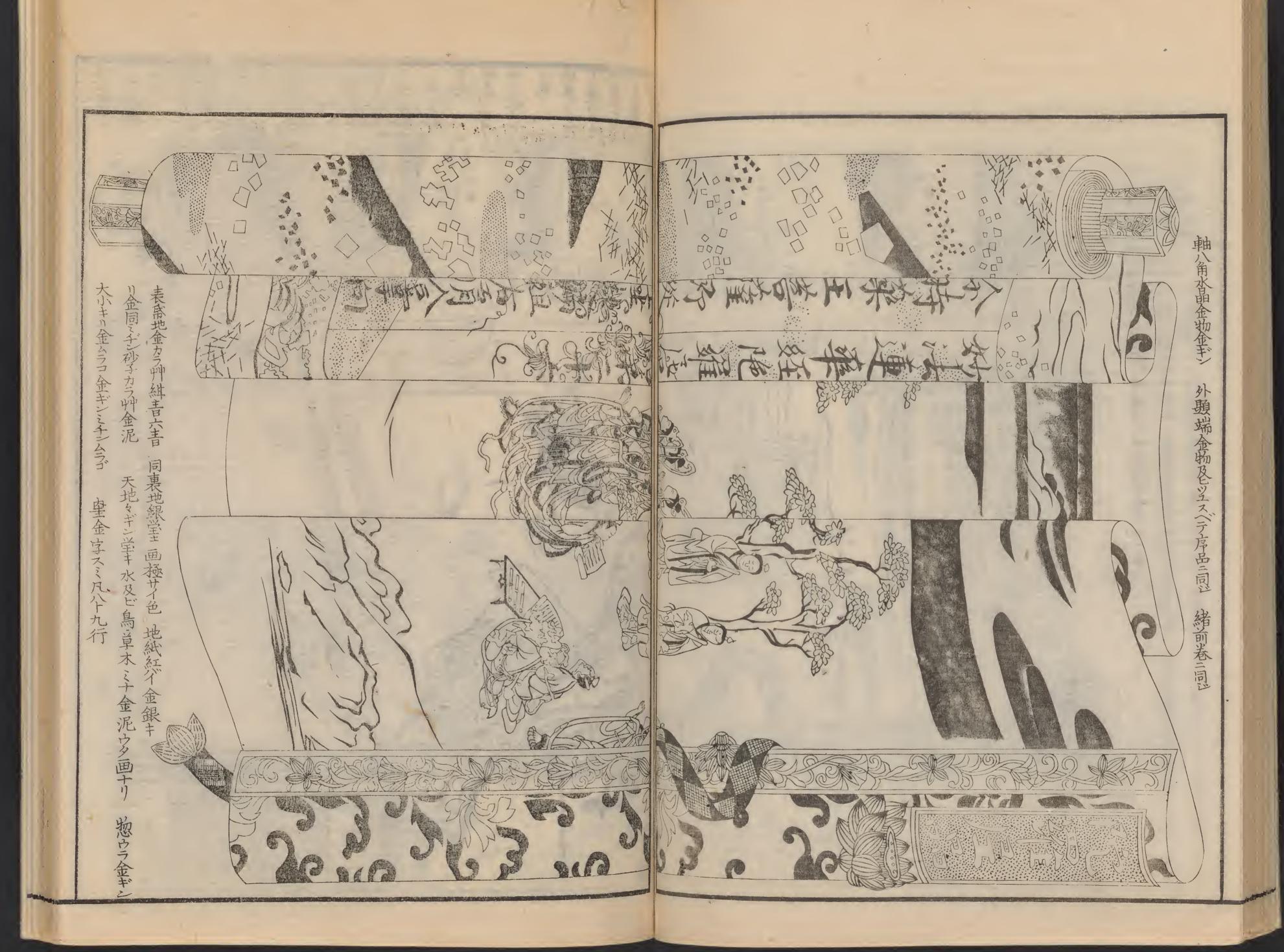
た。背野 尉予威信 オクガキ番ノゴトシ

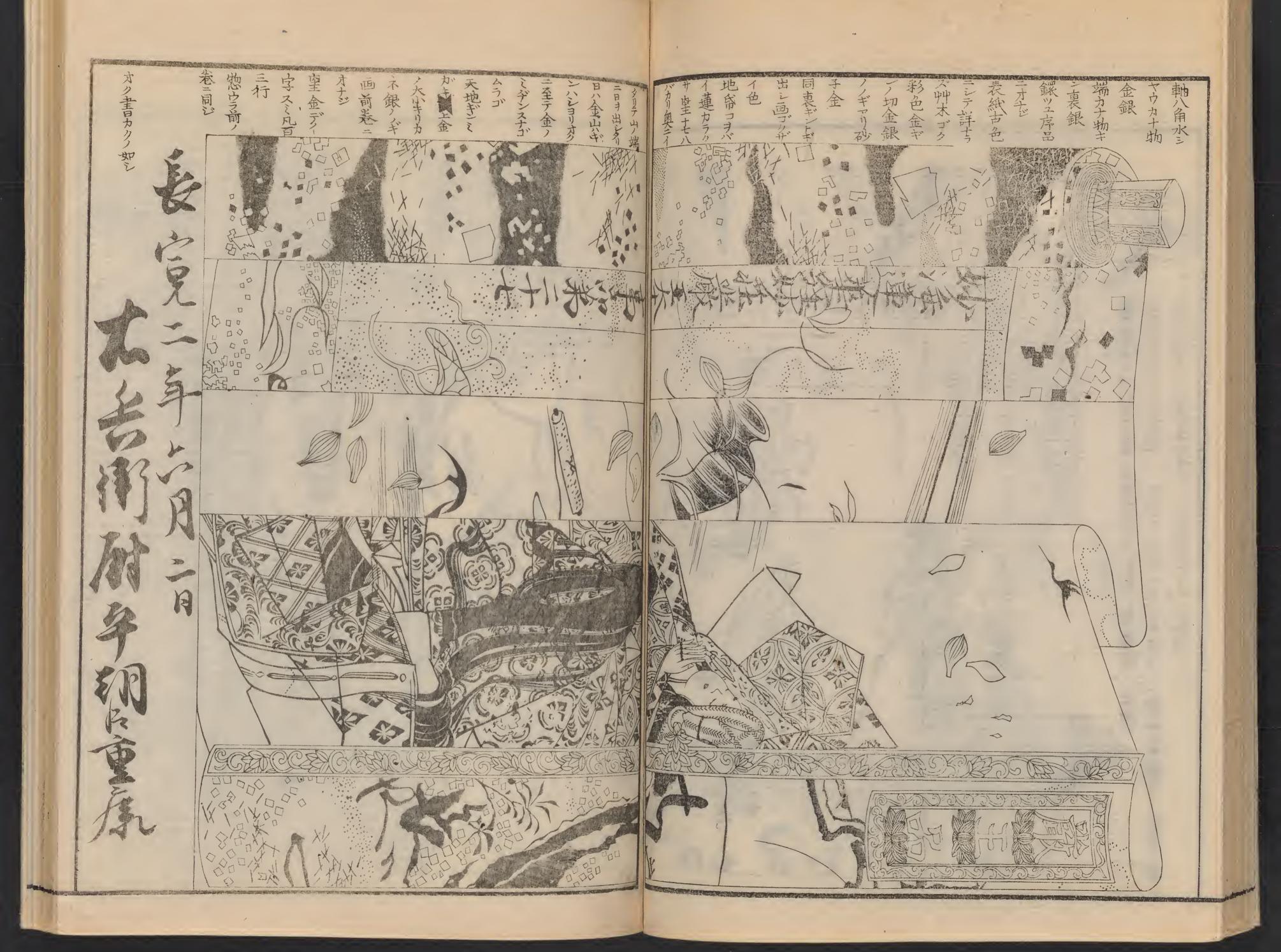


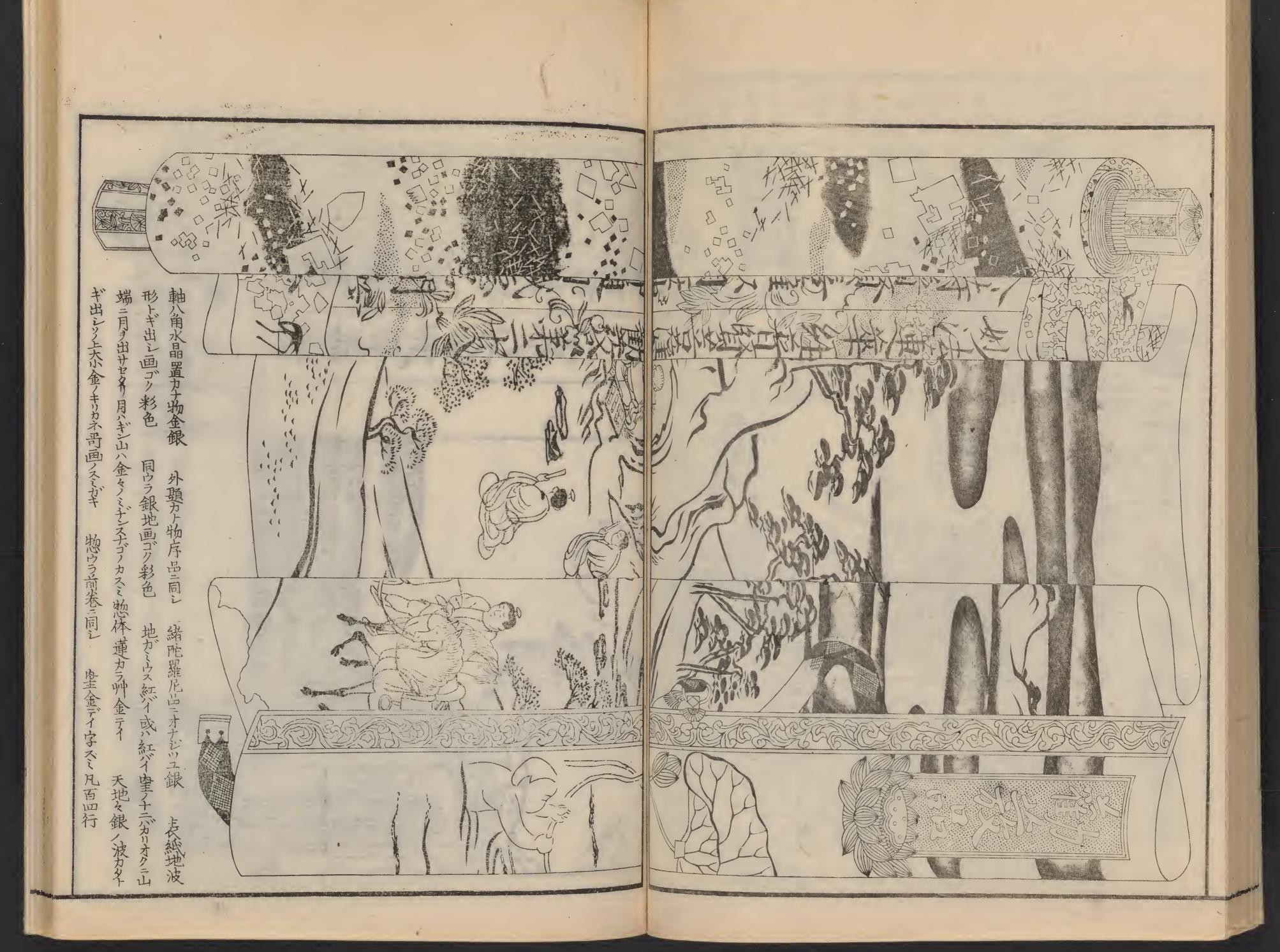
外題緣蓮臺上三銀字金透之軸水即八角

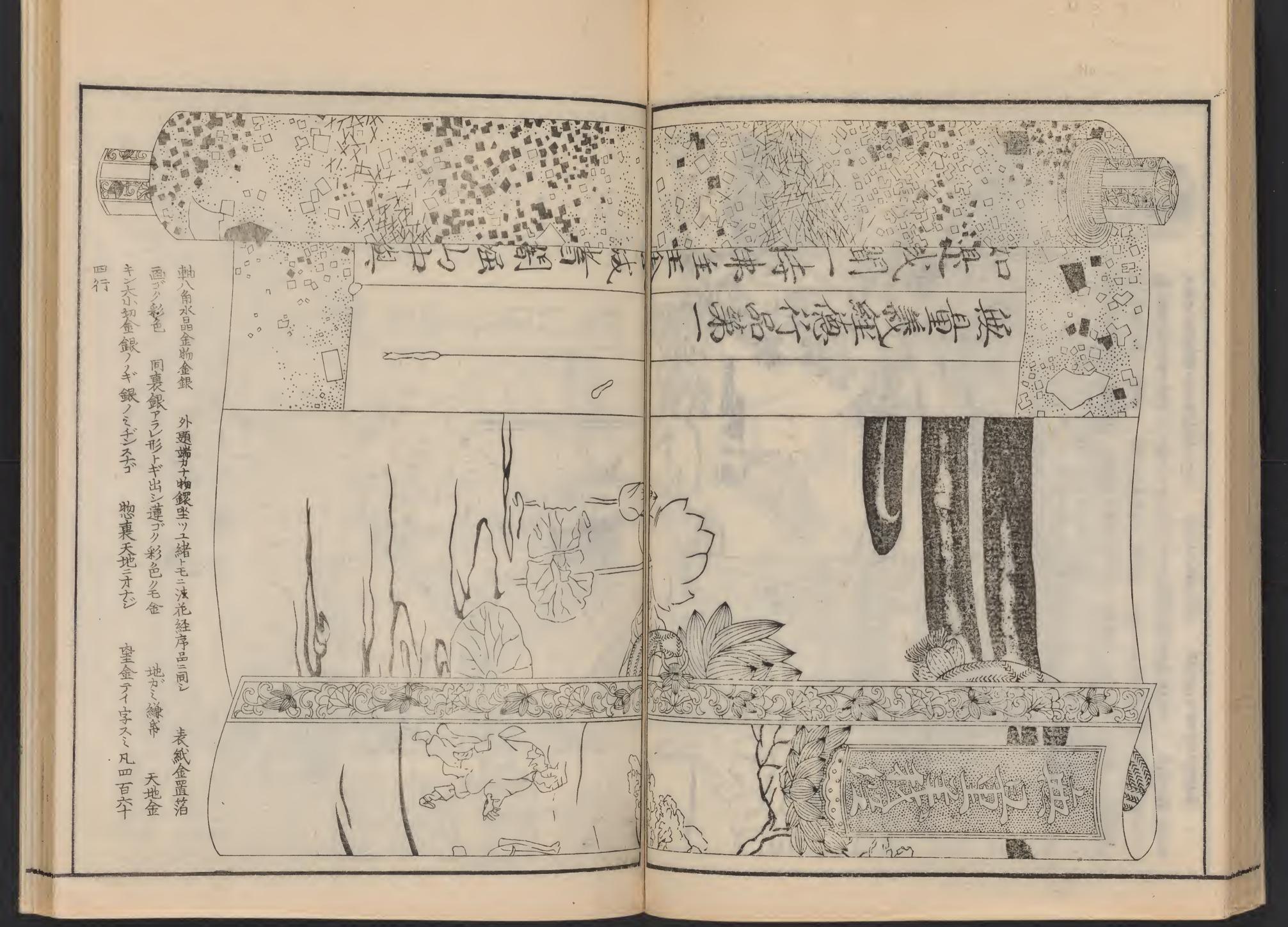


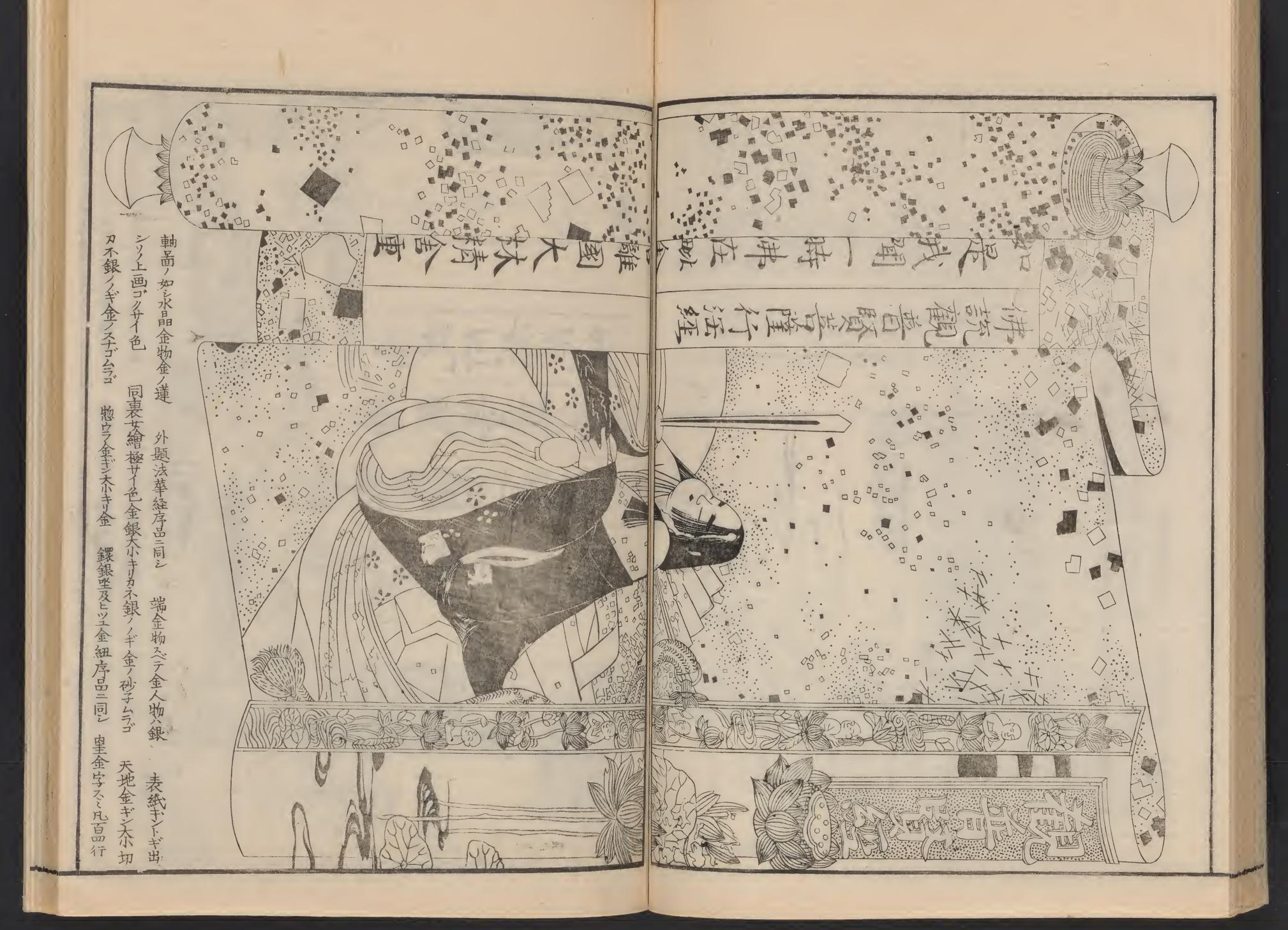


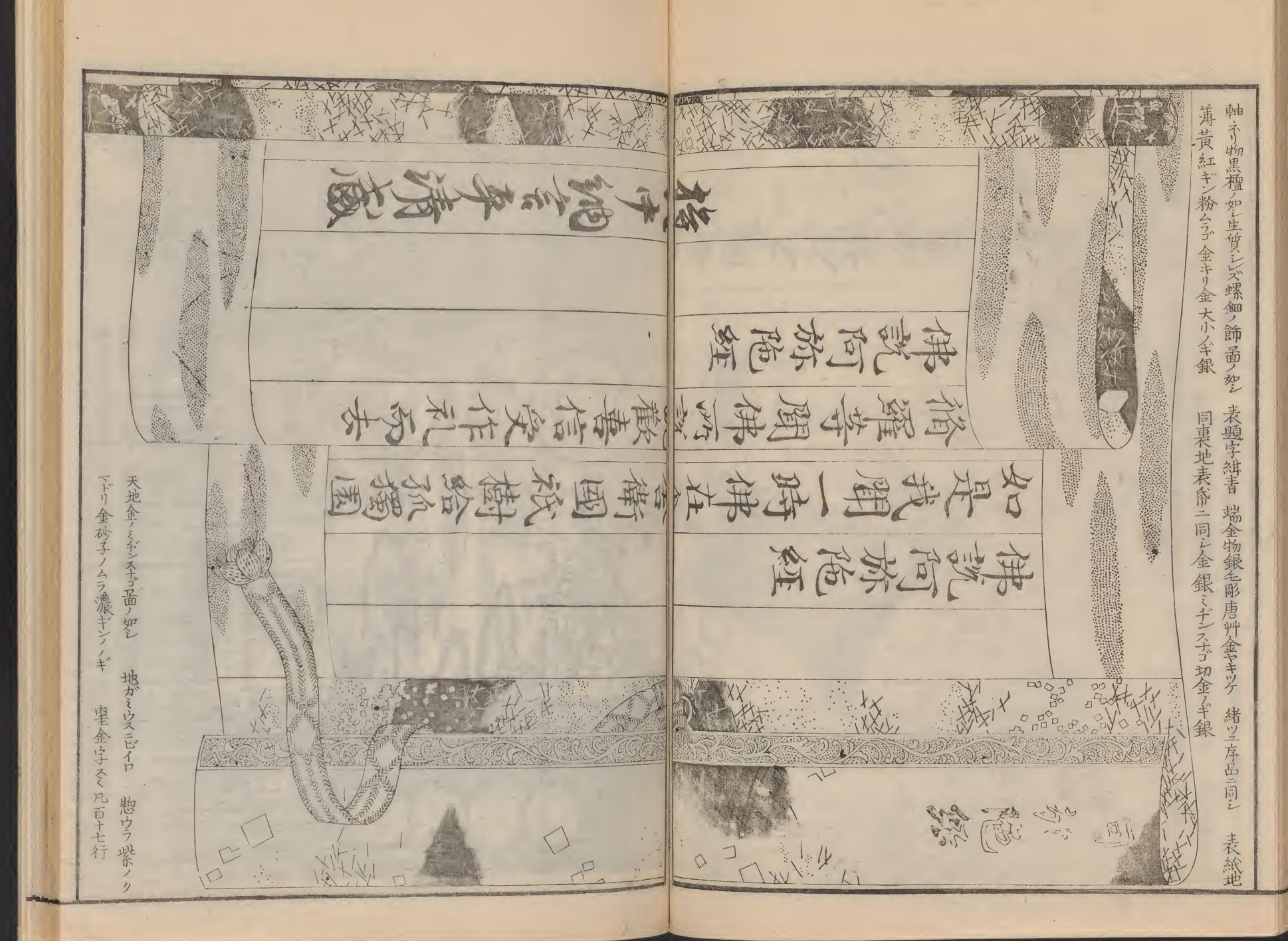




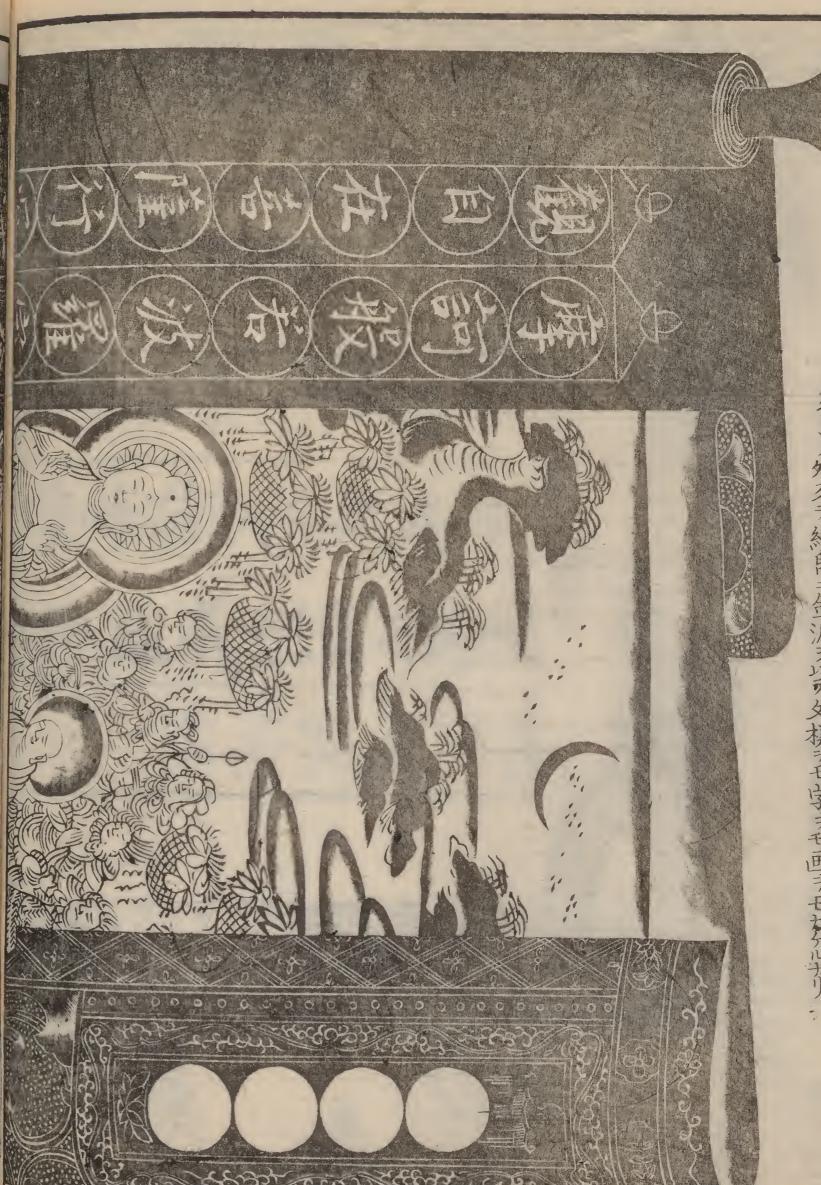












たらソノ外ステ結第二金泥タステ文様ラモよりモ西ラモカケルナリ 朝番ノ如シ本生質シレズを字金粉

表題字八十二日面一如八白之按了二四十物人落文儿十



うら

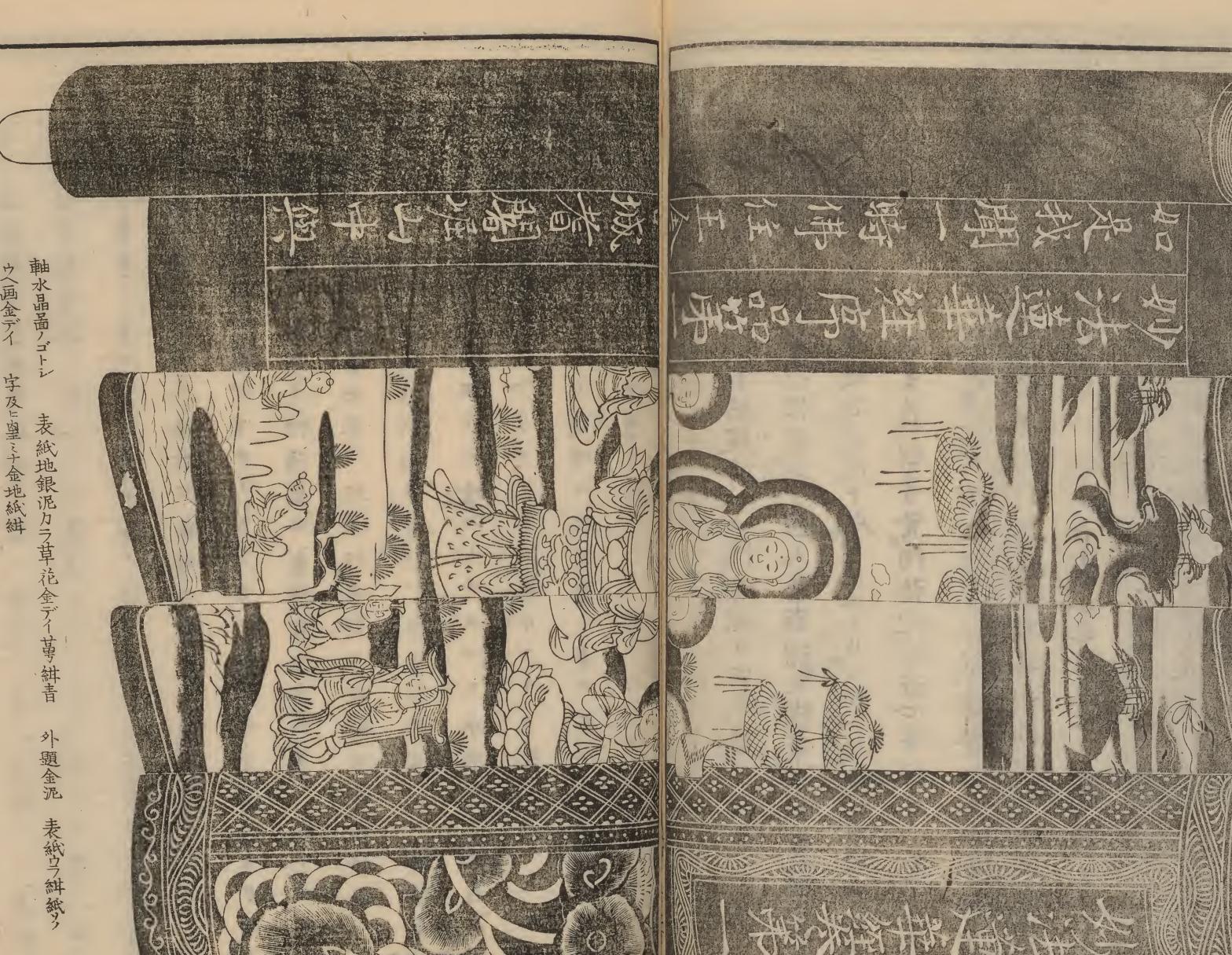


N. I.V.



り二合ナルベン 治郷アリ清盛公

テ寫セルオモフキナレハコノ説カナヒガタシサレハコハタ、 几二十二一一一一一样名二礼梅也。編之如梅歯相比也簡問也。 **温北二人各个品一卷,野食盡善盡美也。卜見工产北二卷月出二人三** 于金銅道一合可安置之於實殿矣。弟子并家督三品或衙將軍 幸經一部北八品。無量義親普賢而弥陀般若心等經各一卷。便奉納 氏造梳世四凿横筆之名盖原于此一見工少り。之力心压。奉書寫妙法蓮 句了了了以註一卷書目梅筆按出四人集寫謂之梅華二儀實録日赫香 及他子息等。無又舍多將作大近能州若州西刺史門人家僕都 二嚴島神庫観平家納經詩二一門貴頭世四名。發戒梅華各麗精 コノ願文ヲ梅華トイフコト。ソノ全我イ下詳カニ知リカタシ。春草堂詩鈔 り、コノ書。字行ラ櫛ノ塩ノ比ベルガゴトク。一列 ニカケルユアニー施 編之篇々有間也 願文分リニカン



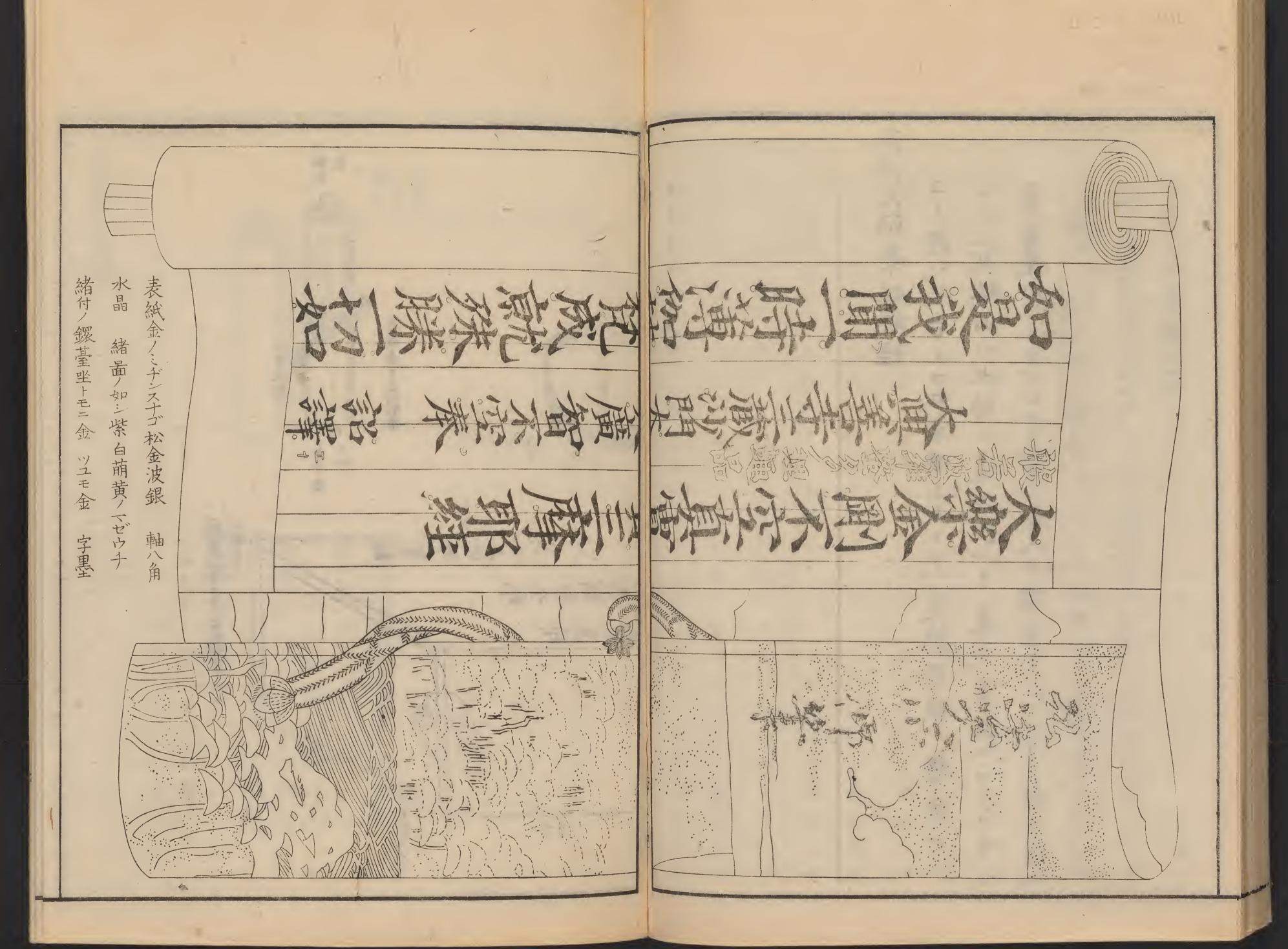
ウ、画金デイ 字及上聖之十金地紙料

第二卷八端二十七行清盛公奧賴盛卿第三卷八 十り嘉應二年九月五日二書ハジメタ ラズ第五 西筆法華經十十一刀以, 中千第一卷八端十行清盛公 兵衛督平頼盛卿ト両人シテ書寫シタマへル 口, 法華經八卷觀普賢經一卷八相國入道平清盛公 月日二一一知 奧賴盛卿第四卷八才 五 公 業ヲ卒ヘタトヘリソノョシ卷赤コ 行清盛公奧賴盛卿観普賢經八端 卷八端五十行清盛公 賴盛卿等七卷八端六行清盛公奧頼 K ラ ~ レタリ鸣呼 冥思ラ クノカタ虫二類ハレ 公卿富貴ノ身ヲ展シ 奧賴盛卿第六 十三行 トー記 上軍安二年四 盛卿等八卷八 清盛公奧頼盛 卷八端十三 ナリ故二 墨浪サダ 端十九行清盛 斗藪書生ノ 奧賴盛卿 下 参議 右 月 カナ -世 十七七

けコトナラズヤ

弘法大師筆理趣經

シケルが、弥山八大師ノ遺跡ナルラ議に。當島ニワタリ來テ 賣壽院ニスミタでヒケリ。コノ上人ノ 遊身シタで コノ經八、文安ノコロ常順上人上テ、道德堅固ノ學近方八 ラモトメテ特観スペン。 ラ。選化ノ後大師ノ真筆ナバトテ。散失センコトラオソレテ。實 庫ニョサメタルョシナリ、入木ノ道ニ心ヲヨセン人ハ、カナラズ所縁 ヘリシ 經ナリケル



法華經一部 シ届字を終れた 如是我聞一時佛住王会城者開唱中典妙法蓮華經序聖第一 大比丘聚萬二大侵皆是阿難漢諸漏已 表題金デイ地納節 箱表裏上三金梨地中引出 シ同ジスリ 歲遍大明神家夏納 顯點海全語 師之有太韓又 111

箱ウラガキが此

殿島家具物圖會卷之二終

3640. 10 vols.

